

HX002IN 取扱説明書

はじめに

このたびは、「HX002IN」(以降、本製品と呼びます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品を安全に正しく使用いただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」⇒4 ページおよび「使用上のご注意」⇒8 ページをよくお読みの上、安全に正しくお取り扱いください。

使用環境

- USB インターフェースを装備したパソコン

対応 OS

- Windows 2000 Professional Service Pack4 以降(日本語版)
- Windows XP Professional/Home Edition Service Pack2 以降(日本語版)
- Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate(32bit/64bit)
(日本語版)
- Mac OS X 10.4 ~ 10.5(Intel® platform)(日本語版)

上記に該当する場合でも、パソコンや周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客様のご利用環境により、正常に動作しない場合があります。

最新の動作確認機種、対応 OS については、当社ホームページをご覧ください。

<http://www.netindex.co.jp/>

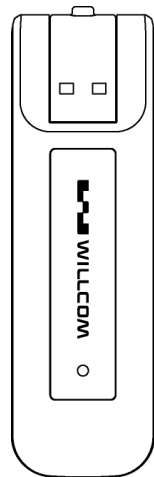
おことわり

- 本書内で使用されている表示画面、イラストなどは説明用に作成されたものです。
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、改良の為、予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、正確性を保証するものではありません。
- 万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害およびその回復に要する費用に対し、当社および販売店などは一切の責任を負いません。
- 本製品に搭載・同梱されているソフトウェアまたはその一部を、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブリを行うことは、禁止されています。
- Windows®は Microsoft® Windows® operating system の略称、Windows® 2000 は Microsoft® Windows® 2000 operating system の略称、Windows® XP は Microsoft® Windows® XP operating system の略称、Windows Vista®は Windows Vista® operating system の略称として記載しています。
- Microsoft®、Windows®、Windows Vista®および Ready Boost™は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac および Mac OS、Safari は米国およびその他の国で登録された米国 Apple, Inc.の登録商標または商標です。
- Intel®、Pentium®、Celeron®は、Intel 社の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。
- WILLCOM およびウィルコムは、株式会社ウィルコムの登録商標です。
- FOMA および FOMA ロゴは NTT ドコモの商標または登録商標です。
- Adobe、Adobe ロゴ、Reader は、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- その他、商品名および製品名などは一般に各社の商標または登録商標です。

梱包品の確認

お使いになる前に、次のものが入っているか確認してください。万一、不足しているものがあった場合は、ご購入後、お早めにお買い上げの販売窓口にお問い合わせください。

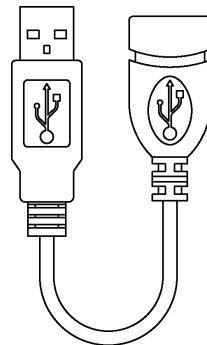
□本体



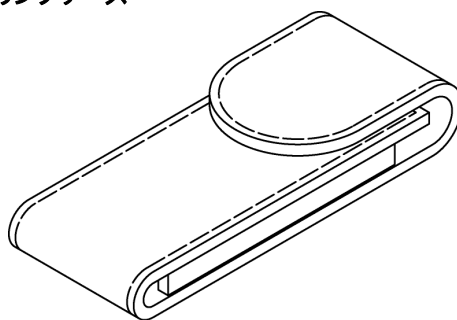
本製品には、次のものが収録されています。

- HX002IN ユーティリティ
- 各種ドライバ
- 取扱説明書(PDF)・・・本書

□USB ケーブル



□キャリングケース



□かんたんセットアップマニュアル(保証書)



- ソフトウェアの仕様は、予告なく変更する場合があります。最新のソフトウェアについては当社ホームページをご覧ください。(「お問い合わせ先」⇒86 ページ)

安全上のご注意

この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。安全にお使いいただくために必ずお読みください。各事項は以下の区分に分けて記載しています。

表示の説明

 危険	 警告	 注意
この表示は「人が死亡または重傷※ ¹ を負う可能性が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。	この表示は「人が死亡または重傷※ ¹ を負う可能性が想定される内容」を示しています。	この表示は「人が傷害※ ² を負う可能性が想定される内容や物的損害※ ³ の発生が想定される内容」を示しています。
※1「重傷」とは、失明/けが/やけど(高温/低温)/感電/骨折/中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。 ※2「傷害」とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが/やけど(高温/低温)/感電などを指します。 ※3「物的損害」とは、家屋/家財および家畜/ペットなどにかかわる拡大損害を指します。		

図記号の説明

		
この絵表示は、必ず実行していただく[強制]の内容を示しています。	この絵表示は、[してはいけない禁止]の内容を示しています。	この絵表示は、[分解してはいけない禁止]内容を示しています。

免責事項について

- 地震や水害などの天災および、当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社および販売店などは一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用、または使用不能から生じる付随的な損害(記憶内容の変化/消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社および販売店などは一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社および販売店などは一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 当社で動作を保証していない接続機器、ソフトウェアとの組合せによる誤動作などから生じた損害に関して、当社および販売店などは一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

危険 必ず、以下の危険事項をお読みになってからご使用ください。

-  ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では、使用しないでください。
爆発や発火の原因となります。
-  電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、本製品を入れないでください。
本製品の発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。

警告 必ず、以下の警告事項をお読みになってからご使用ください。

-  本製品を分解、改造しないでください。
火災、感電などの事故、および故障の原因となります。
-  落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。
発熱、発火、破壊、故障、本人や他人のけがの原因となります。
-  車両を運転中に本製品を使用しないでください。
安全走行を損ない、交通事故の原因となります。
-  運航の安全に支障をきたすおそれがありますので、航空機内では使用しないでください。
電波障害により、電子機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。
-  **植込み型心臓ペースメーカーや医用電気機器の近くで本製品を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、以下のことを守ってください。**
 - ① 電車の中など、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、パソコンの電源を切り、本製品の使用を控えてください。
 - ② 医療機関の屋内では以下のことを注意して使用してください。
 - 手術室、集中治療室(ICU)、冠動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。
 - 病棟内では、パソコンの電源を切り、本製品を使用しないでください。
 - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、パソコンの電源を切り、本製品を使用しないでください。
 - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
 - ③ 自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合は電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波の影響で、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。
-  **落雷のおそれがあるときは、パソコンの電源を切り、電源プラグを抜いてください。**
落雷、感電、発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください。
-  高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品を使用しないでください。
電子機器が誤動作するなどの影響を及ぼすがあり、事故の原因となります。

警告 必ず、以下の警告事項をお読みになってからご使用ください。

-  小さいお子様の手の届くところに放置、または手の届くところでの使用は避けてください。
火災や感電やといった思いがけない事故の原因となります。
-  乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って口に入れたり、飲み込んだり、けがなどの原因となります。
-  すき間、端子に異物など入れないでください。
発熱、発火、感電や故障の原因になります。

注意 必ず、以下の注意事項をお読みになってからご使用ください。

-  水や薬品のかかる可能性のある場所で本製品を使用したり、放置したりしないでください。また、濡れた手で触らないでください。
発熱や感電、故障の原因となります。
-  直射日光が当たる場所、ほこりの多い場所、高温多湿な場所での保管、使用は避けてください。
機器の変形や故障の原因となります。
-  子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方を教えてください。また、使用中においても指示どおりに使用しているかをご注意ください。
けがなどの原因となります。
-  ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所には置かないでください。
落下して、けがや故障の原因となります。

FOMA カードについて

 **警告** 必ず、以下の警告事項をお読みになってからご使用ください。

-  乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って口に入れたり、飲み込んだり、けがなどの原因となります。

 **注意** 必ず、以下の注意事項をお読みになってからご使用ください。

-  FOMA カードに無理な力を加えないでください。
破損する原因となります。
-  本製品へ FOMA カードを脱着する際、必要以上の力をかけないでください。
FOMA カードまたは本製品の破損、手や指を傷つける原因となります。
-  FOMA カードを分解、改造しないでください。
データの消失、故障の原因となります。
-  他社製品の IC カードを本製品に取り付けしないでください。
本製品が故障するおそれがあります。また、指定以外のものを使用した場合、データ消失や故障の原因となります。故障した場合、お客様の責任となり、当社では一切の責任を負いません。
-  IC 部を傷つけないでください。また、ショートさせないでください。
故障の原因となります。



お知らせ

●FOMAカードについては、「FOMAカードについて」⇒18 ページ)をご覧ください。

使用上のご注意

お取り扱いについて

- 本製品を次のような場所で使用したり、放置したりしないでください。
 - ・極度に高温や低温の場所
 - ・湿気が多い場所や水がかかる場所
 - ・直射日光の当たる場所
 - ・ほこりの多い場所
 - ・薬品や有害なガスに触れる可能性のある場所
 - ・静電気が発生する場所
- 万一、本製品から異常な発熱や発煙、異臭が生じた場合は、ただちに本製品をご使用のパソコンから抜き取ってください。お客様による修理は危険ですので、絶対におやめください。
- 本製品を落とすなど、強い衝撃を与えないでください。
- 本製品を曲げたり、重いものを乗せたり、無理な力を加えないでください。
- 本製品をパソコンへ接続した状態で、パソコンをカバンやケースに収納しないでください。
- お手入れの際は、アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などは使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。
- 本製品を使用しないときは、必ず USB プラグを収納して保管してください。ほこりなどにより本製品の端子が汚れると、パソコンと接続できないことがあります。
- 付属のキャリングケースは、本製品の外観保護を目的としており、製品に対する強い衝撃や、圧力などを軽減する物ではありません。本製品を持ち運ぶ際は、本製品およびキャリングケースに強い衝撃や圧力などが加わらないように注意してください。
- 本製品が使用中に、熱くなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。そのままお使いください。ただし、長時間触れたまま使用していると低温やけど※になるおそれがありますので注意してください。

※低温やけどについて

体温より少し高い温度のものでも、皮膚の同じ場所に、長時間、直接触れていると、低温やけどをおこすおそれがあります。

- 本製品をパソコンに接続する際は、正しい方向に無理なく接続してください。逆方向に接続、または違和感がある状態で接続すると、故障の原因になります。
- 本製品をクレジットカードなどに近づけないでください。クレジットカードなどの磁気カードのデータが消えるおそれがあります。

付 属 ソフトウェアについて

- お客様には、本ソフトウェアの使用権のみが譲渡されます。著作権が移転するものではありませんので、第三者への譲渡、販売などはできません。
- 本ソフトウェアのコピーは、保管（バックアップ）の目的にのみ許可されます。他人への譲渡、販売などの目的でコピーすることはできません。
- 本ソフトウェアのご使用にあたり、生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する損害の請求については、当社および販売店などはその一切の責任を負いません。

通信状態について

- サービスエリア内であっても、屋内や電車の中、トンネル、地下、ビルの陰、山間部など電波の伝わりにくいところでは、通信ができない場合があります。またサービスエリア内であっても、地域的に電波の伝わりにくい場所もありますので、あらかじめご了承ください。
- 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることがあります。また、電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本製品が、通信を行っていない状態で、表示ランプが赤点滅している場合は、圏外などのため使用できません。表示ランプが安定して緑点灯、または青点灯している状態で通信を行ってください。ただし表示ランプが安定して緑点灯、または青点灯している場合でも、回線が混んでいて通信ができない場合があります。この場合、しばらくしてから、もう一度接続し直してください。
- 表示ランプが赤色点滅のまま、使用できない状態が続いた場合、安定して緑点灯、または青点灯する場所に移動してください。（「表示ランプについて」⇒15 ページ）

その他

- 本製品はパソコンに接続すると通信をしていなくても電力を消費します。通信しないときは、できるだけ本製品をパソコンより取り外してください。（「本製品をパソコンから取り外す」⇒26 ページ）
- パソコンの電源が ON の状態のまま本製品を取り外すと、動作が不安定になる場合があります。その場合はパソコンの電源をいったん OFF にしてください。
- パソコンの電池が不足した状態では、動作が不安定になります。電池の残量をよく確認の上、お使いください。
- テレビやラジオのそばで本製品を使用すると、画面が乱れたり、雑音が入ったりする場合があります。この場合、テレビやラジオから離してお使いください。誤って操作をしたときは、パソコンの電源を一度切り、電源を入れ直してください。
- パソコンに本製品を接続した状態で、スタンバイまたはハイバネーション動作を行うと、お使いのパソコンの機種によっては、まれに正常に動作しない場合があります。そのような場合には必ず本製品を取り外してから、スタンバイまたはハイバネーション動作を行ってください。
- パソコンに本製品を接続した状態で、パソコンの電源を ON にしたり、再起動を行うと、お使いのパソコンの機種によっては、まれに正常に動作しない場合があります。そのような機種をお使いの場合はパソコンが完全に起動してから本製品を接続するようにしてください。
- 本製品は高い通信秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえません。留意してご利用ください。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場でご使用の際は周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。

携帯電話/PHS のリサイクルについて

携帯電話/PHS 事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となった携帯電話・PHS の本体、バッテリー、充電器を、ブランド/メーカーを問わず、モバイル・リサイクル・ネットワークのマーク（下記マーク）のある店舗で、無償で回収し、リサイクルを行っています。



モバイル・リサイクル・ネットワーク

携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

やむを得ず廃棄する場合は、各地方自治体の条例に従って処理するようお願い致します。
梱包材、同梱物についても分別にご協力ください。

もくじ

はじめに	1
おことわり	2
梱包品の確認	3
安全上のご注意	4
表示の説明	4
図記号の説明	4
免責事項について	4
本製品について	5
FOMAカードについて	7
使用上のご注意	8
お取り扱いについて	8
付属ソフトウェアについて	8
通信状態について	9
その他	9
携帯電話/PHSのリサイクルについて	10
もくじ	11
1 章 ご使用になる前に	14
各部の名前	14
表示ランプについて	15
通信方式について	16
本製品の操作方法	17
本体カバーについて	17
本体カバーの取り外しかた	17
本体カバーの取り付けかた	17
FOMAカードについて	18
FOMAカードの取り付けかた	18
FOMAカードの取り外しかた	19
microSDメモリーカードについて	21
microSDメモリーカードの取り付けかた	21
microSDメモリーカードの取り外しかた	23
本製品をパソコンに接続する	25
本製品をパソコンから取り外す	26
2 章 セットアップ	27
セットアップについて	27
セットアップ-Windows-	28
管理者 (Administrator) 権限の確認方法	29
ユーティリティ/ドライバのインストール	30
インターネットに接続する	34
接続を終了する	35
microSDメモリーカードを使用する	36

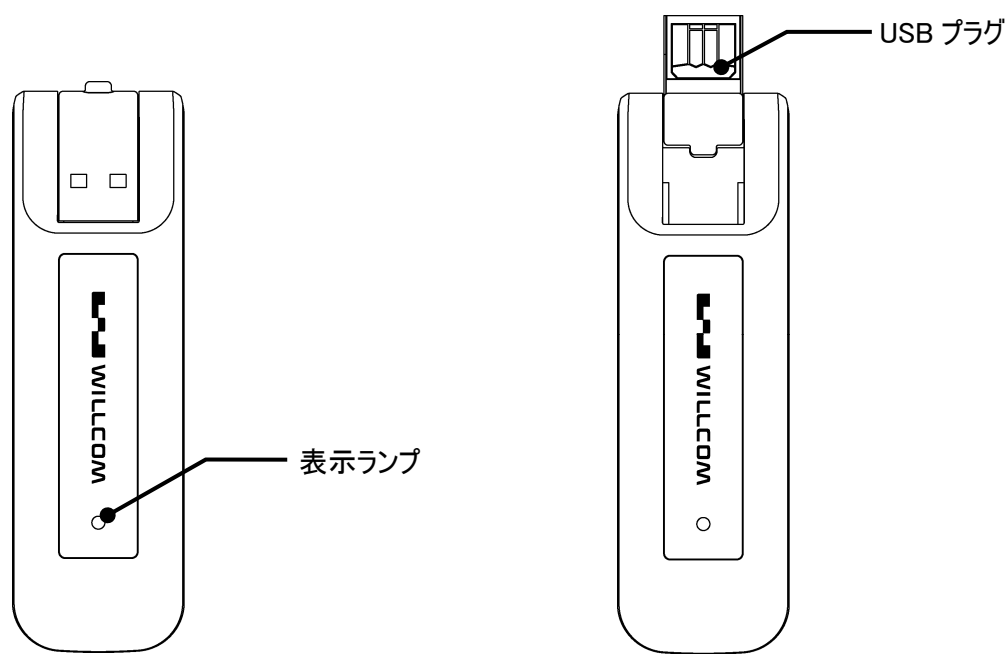
ユーティリティ/ドライバをアンインストールする	37
本製品をパソコンから取り外す	38
セットアップ-Mac OS X-	39
ユーティリティ/ドライバのインストール.....	39
インターネットに接続する	44
接続を終了する.....	45
microSDメモリーカードを使用する	46
ユーティリティ/ドライバをアンインストールする	47
ユーティリティをアンインストールする	47
ドライバをアンインストールする.....	47
本製品をパソコンから取り外す	47
3 章 ユーティリティ	48
ユーティリティ タスクトレイ画面 (Windowsのみ).....	49
ユーティリティ メインメニュー画面	50
電話番号について.....	52
Windowsの場合	52
Mac OS Xの場合	53
プロフィール設定.....	54
Windowsの場合	54
プロフィールを追加作成する	54
プロフィールを編集する	57
プロフィールを削除する	58
Mac OS Xの場合	60
プロフィールを追加作成する	60
プロフィールを編集する	63
プロフィールを削除する	64
PINコードについて.....	66
Windowsの場合	66
PINコードを有効に設定する	66
PINコードを無効に設定する	67
PINコードを変更する.....	68
PINコードを解除する.....	69
PINロックを解除する.....	70
Mac OS Xの場合	71
PINコードを有効に設定する	71
PINコードを無効に設定する	72
PINコードを変更する.....	73
PINコードを解除する.....	74
PINロックを解除する.....	75
ユーティリティのバージョンについて.....	76
Windowsの場合	76
Mac OS Xの場合	77

4 章 困ったときに	78
本製品が動作しない場合の確認事項	78
確認フローチャート.....	80
よくある質問.....	82
仕様について	82
機能について	82
その他	82
5 章 付録.....	83
仕様.....	83
索引.....	84
保証とアフターサービスについて.....	85
保証について	85
修理について	85
お問い合わせ先	86

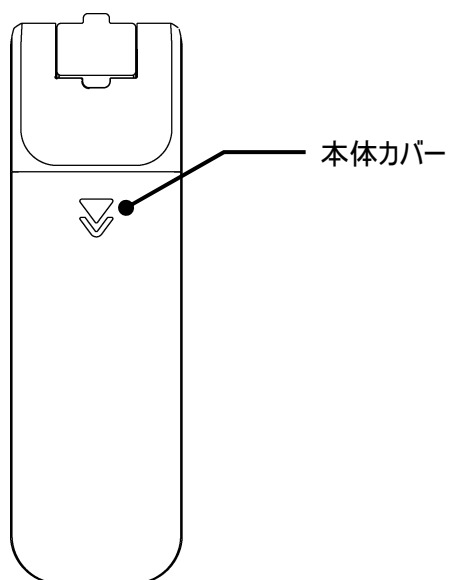
1 章 ご使用になる前に

各部の名前

表面



裏面



- 表示ランプについては(「表示ランプについて」⇒15 ページ)をご覧ください。
- 本製品をパソコンに接続する際は、お使いのパソコンのUSBポートの向きをご確認の上、接続してください。接続方法については、(「本製品の操作方法」⇒17 ページ)をご覧ください。

表示ランプについて

下記表示ランプの点灯により、本製品の通信状態をお知らせします。

表示ランプの場所については、「各部の名前」⇒14 ページをご覧ください。

ランプの状態	通信状態
 6 色点灯: 赤、黄、緑、水色、青、紫のサイクル	本製品の起動中、ネットワーク検索中
 緑点滅: 短い点灯⇔長い消灯	待受け中、ダイヤルアップ中【HSDPA】
 青点滅: 短い点灯⇔長い消灯	待受け中、ダイヤルアップ中【UMTS】
 緑点灯	高速データ転送中【HSDPA】
 青点灯	低速データ転送中【UMTS】/【HSDPA】
 赤点滅	・圏外 ・PIN コード入力待ち、PUK コード入力待ち ・FOMA カード完全ロック状態 ・FOMA カード未挿入 ・FOMA カード読取り異常



- 本製品をパソコンに接続し、電源を投入した際に、表示ランプが赤点滅の場合には、本製品を一度パソコンから取り外し、FOMA カードが正しく接続されているかをご確認ください。



- PINコード、PUKコードについては、「PINコードについて」⇒66 ページをご覧ください。

通 信 方 式 について

本製品は以下の通信方式を採用しております。データ通信を始めるにあたり、通信方式をご理解の上、始めていただくことをおすすめします。

HSDPA 方式

HSDPA 方式とは、第 3 世代携帯電話 W-CDMA 方式のデータ通信を高速化した通信方式です。本製品では最大 7.2Mbps(受信時)でのパケット通信がご利用になれます。

UMTS 方式(W-CDMA 方式)

UMTS 方式とはヨーロッパにおける第 3 世代移動通信システムの規格で、日本で NTT ドコモなどが採用している W-CDMA 方式と同様の通信方式です。



お知らせ

- 実行速度は、接続するパソコンの種類やお使いになる環境(電波状況やネットワークの混雑状況)により、変化する場合があります。なお、回線交換サービスはサポートしておりません。

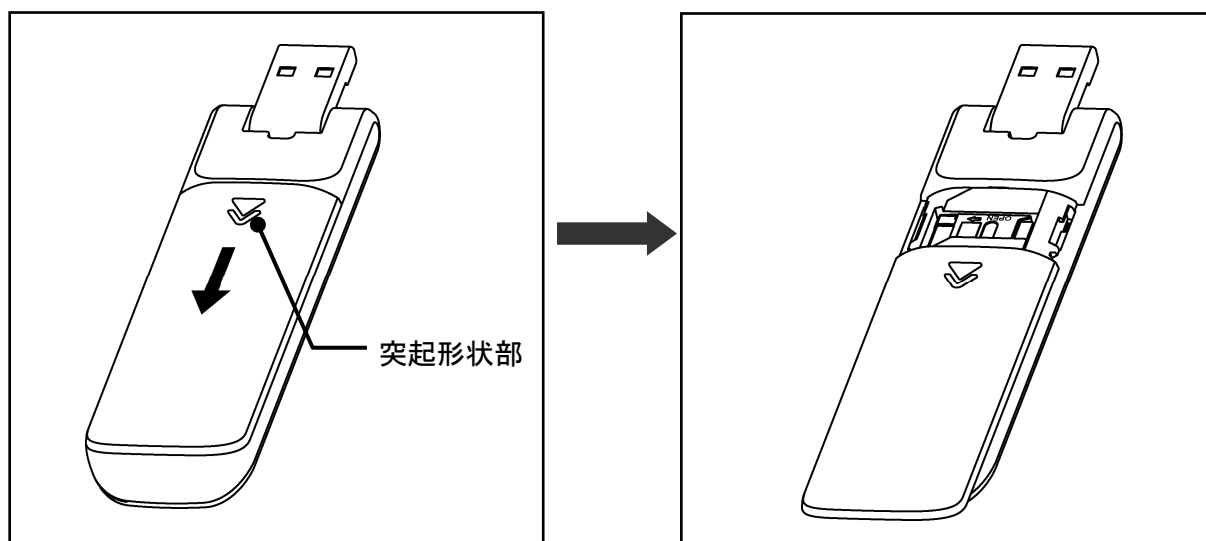
本製品の操作方法

本体カバーについて

本体カバーを取り外したり、取り付けたりする際は、本製品の電源が切れた状態（パソコンへ接続していない状態）で行ってください。本体カバーの取り外しかた、および取り付けかたを説明します。

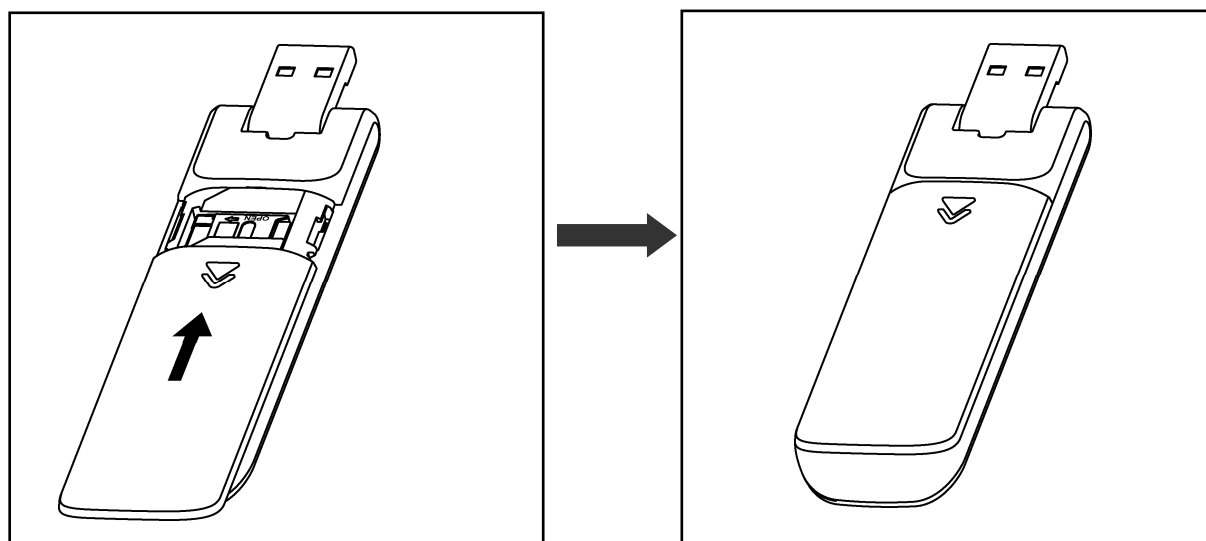
本体カバーの取り外しかた

- ①本体カバーにある突起部に指などを当て、下図の矢印の方向にスライドさせます。カチッと感触があるところまでスライドすると本体カバーのロックが外れて、本体カバーを取り外せます。



本体カバーの取り付けかた

- ①本体カバーを製品本体の下図の位置に合わせ、矢印の方向にスライドさせます。カチッと感触があるところまでスライドすると、本体カバーが製品本体にロックされ取り付けられます。



FOMA カードについて

FOMA カードは、電話番号など、お客様の情報が記録されている IC カードです。

本製品を使用してデータ通信を行う際は、はじめに FOMA カードを本製品に取り付ける必要があります。

本体カバーを取り外したり、取り付けたりする際は、本製品の電源が切れている状態（パソコンへ接続していない状態）で行ってください。

FOMA カードの取り付けかた、および取り外しかたを説明します。

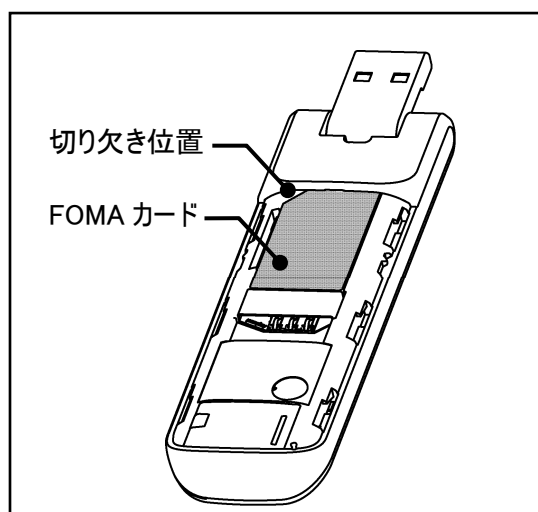


●本製品は、FOMA カードを取り付けないと、データ通信を行うことができません。

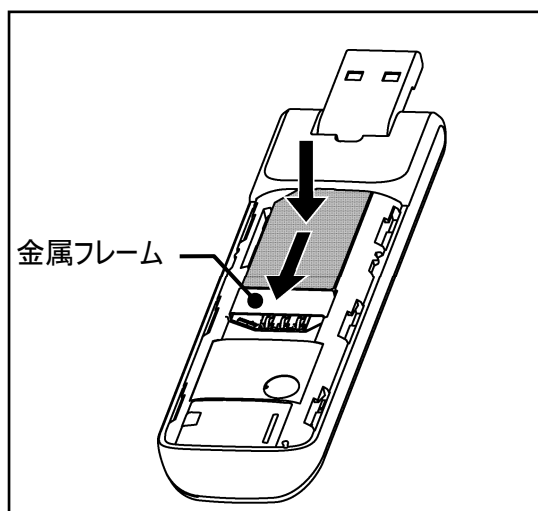
FOMA カードの取り付けかた

①本体カバーを取り外します。（「本体カバーの取り外しかた」⇒17 ページ）

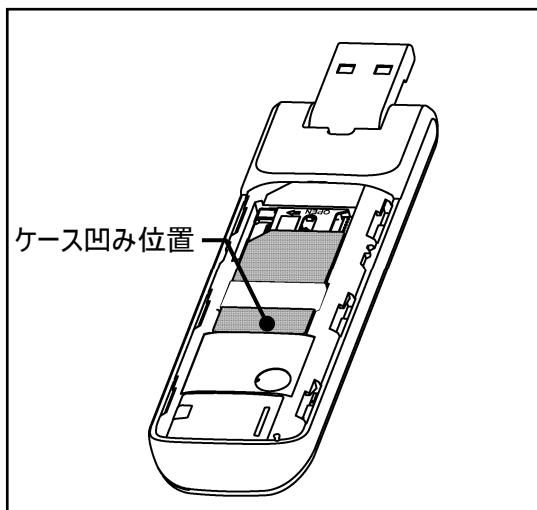
FOMA カードの IC 部が下向きの状態で、切り欠き位置を合わせて、下図の位置の凹みに載せます。



②FOMA カードを上から押したまま、コネクタの金属フレームに通すようにスライドさせます。



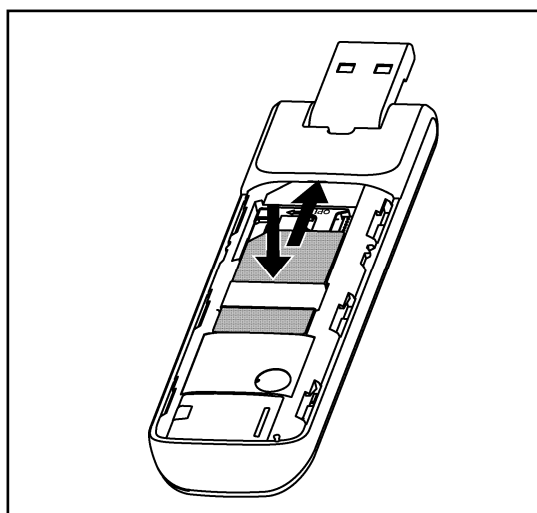
③FOMA カードがケースの凹みに当たり、動かない位置まできていることを確認してください。



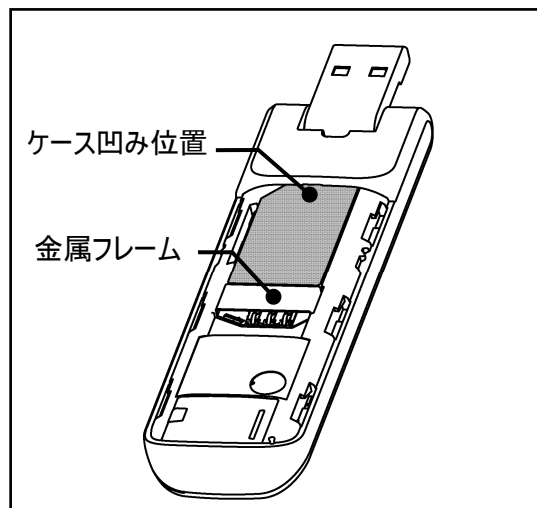
FOMA カードの取り外しかた

①本体カバーを取り外します。(「本体カバーの取り外しかた」⇒17 ページ)

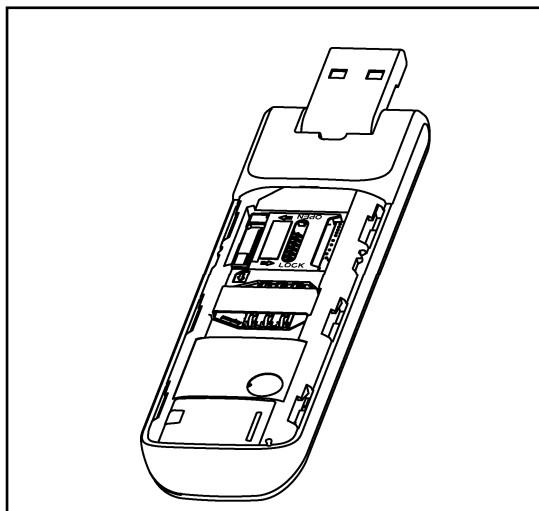
FOMA カードを上から押さえたまま、下図の矢印の方向へスライドさせます。



②FOMA カードがコネクタの金属フレームから完全に外れ、ケースの凹みに当たり動かない位置までスライドさせます。



③FOMA カードの IC 部に注意し、FOMA カードを取り外してください。



- 無理に取り付けようとして、取り外そうとしたりすると、FOMA カードが破損するおそれがありますのでご注意ください。
- 本体カバーを取り外したり、取り付けたりする際は、本製品の電源が切れている状態（パソコンへ接続していない状態）で行ってください。電話番号などデータが消失する可能性があります。
- FOMA カードの IC 部に触れたり、傷つけたりしないようご注意ください。IC 部が汚れていると、接触が悪くなり、本製品の電源が切れることがありますのでご注意ください。
- FOMA カードを取り外した際は、紛失しないようご注意ください。

microSD メモリーカードについて

microSD メモリーカードを取り付けたり、取り外したりする際は、本製品の電源が切れている状態（パソコンへ接続していない状態）で、FOMA カードを取り外してから行ってください。microSD メモリーカードの取り付けかた、および取り外しかたを説明します。



●本製品は、メモリー容量が最大 2GB の microSD メモリーカードに対応していますが、市販されているすべての microSD メモリーカードの動作を保証するものではありません。

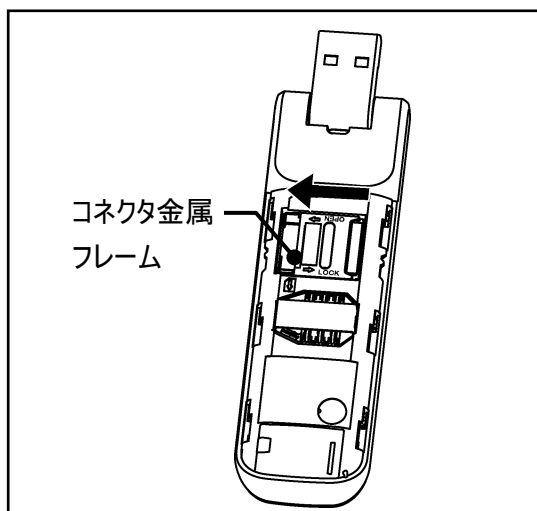
microSD メモリーカードの取り付けかた

①本体カバーを取り外します。（「本体カバーの取り外しかた」⇒17 ページ）

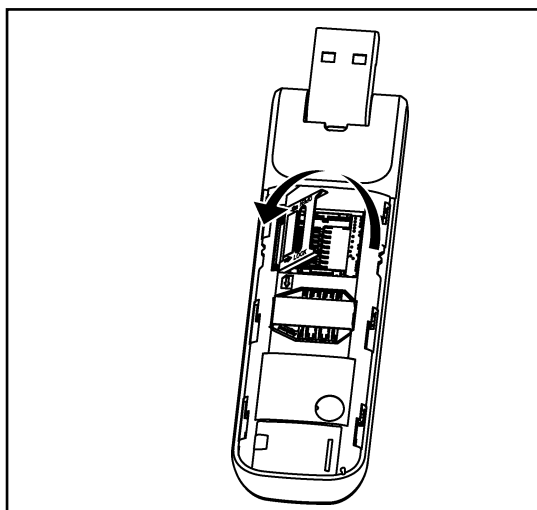
FOMA カードが取り付けられている場合は、FOMA カードを取り外します。

（「FOMAカードの取り外しかた」⇒19 ページ）

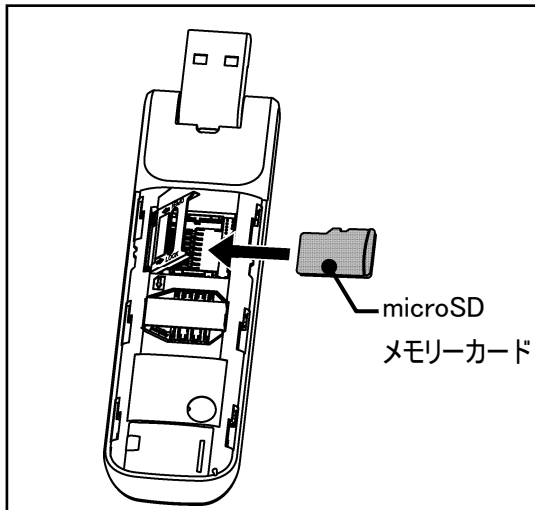
microSD メモリーカードコネクタの金属フレームを下図の方向へカチッと感触のあるところまでスライドさせます。



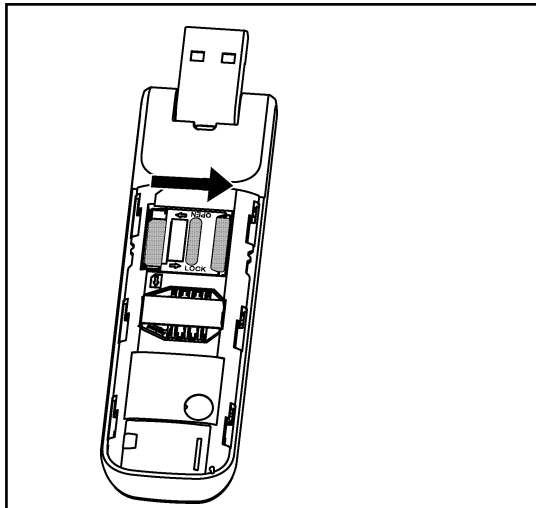
②microSD メモリーカードコネクタの金属フレームを下図の矢印の方向へ引き上げます。



③ microSD メモリーカードを下図の向きに合わせて、microSD メモリーカードコネクタ部へ載せます。



④ microSD メモリーカードコネクタの金属フレームを元に位置に戻し、下図の矢印の方向へカチッと感触のあるところまでスライドさせます。



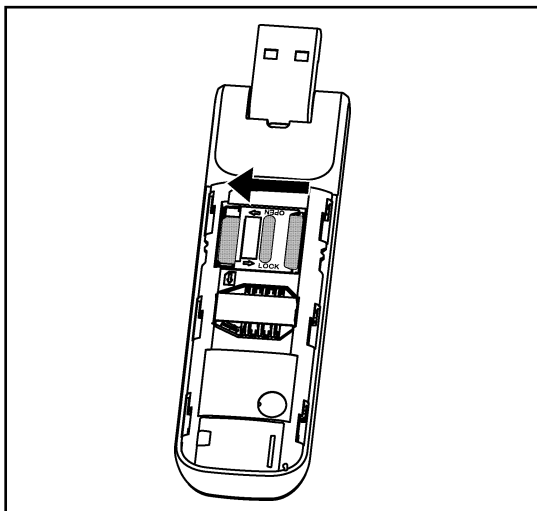
microSD メモリーカードの取り外しかた

- ①本体カバーを取り外します。（「本体カバーの取り外しかた」⇒17 ページ）

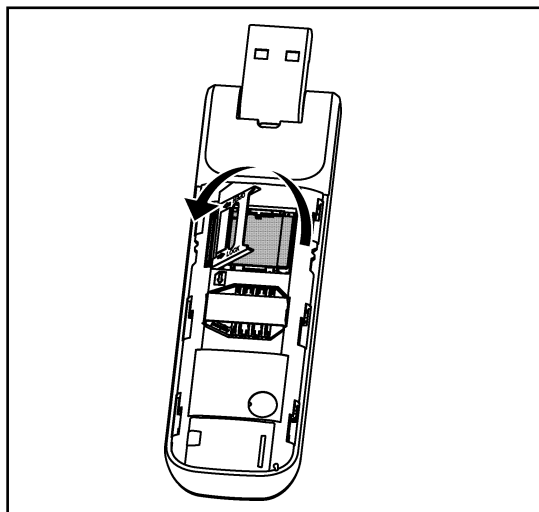
FOMA カードが取り付けられている場合は、FOMA カードを取り外します。

（「FOMAカードの取り外しかた」⇒19 ページ）

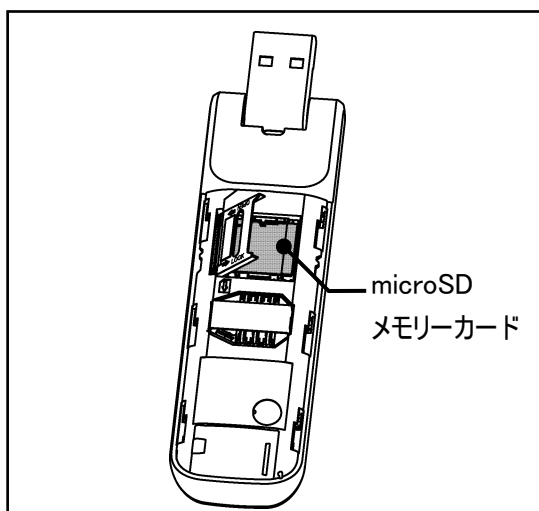
microSD メモリーカードコネクタの金属フレームを下図の矢印の方向へカチッと感触のあるところまでスライドさせます。



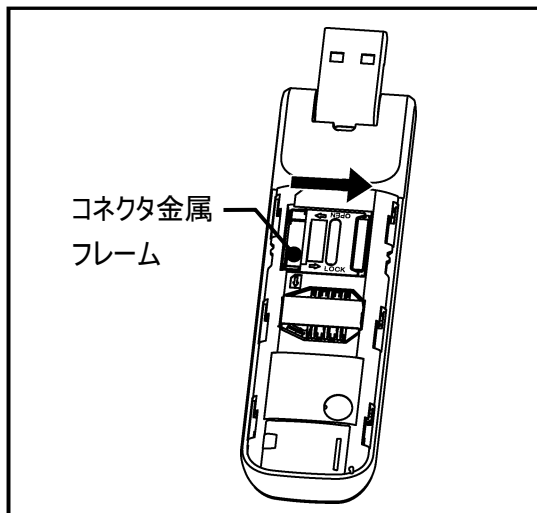
- ②microSD メモリーカードコネクタの金属フレームを下図の矢印の方向へ引き上げます。



- ③microSD メモリーカードを microSD メモリーカードコネクタから取り外します。



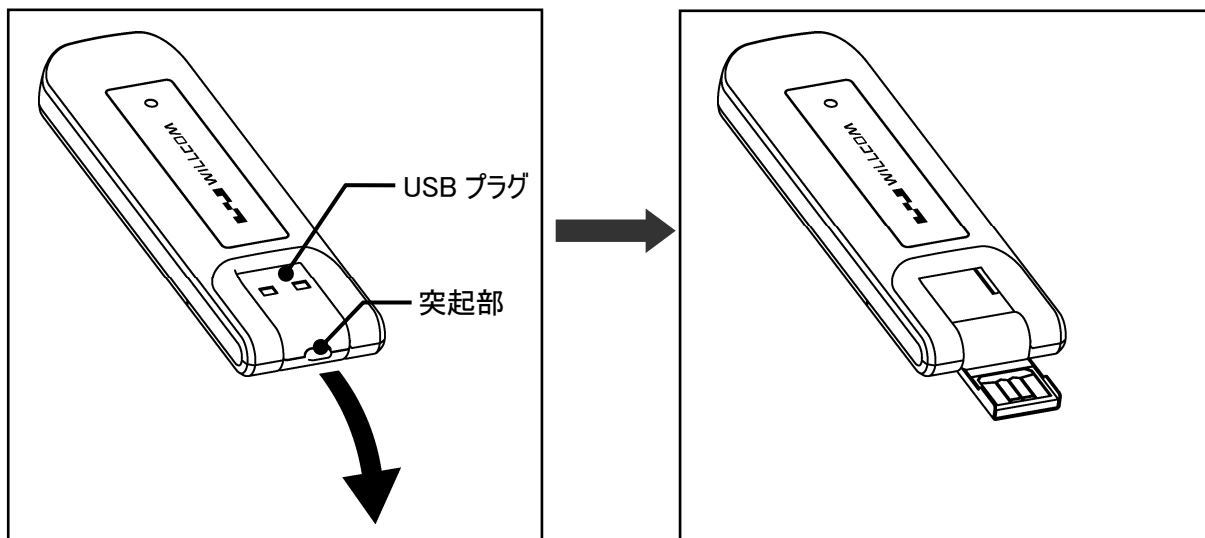
- ④ microSD メモリーカードコネクタの金属フレームを下図の矢印の方向へカチッと感触のあるところまでスライドさせます。



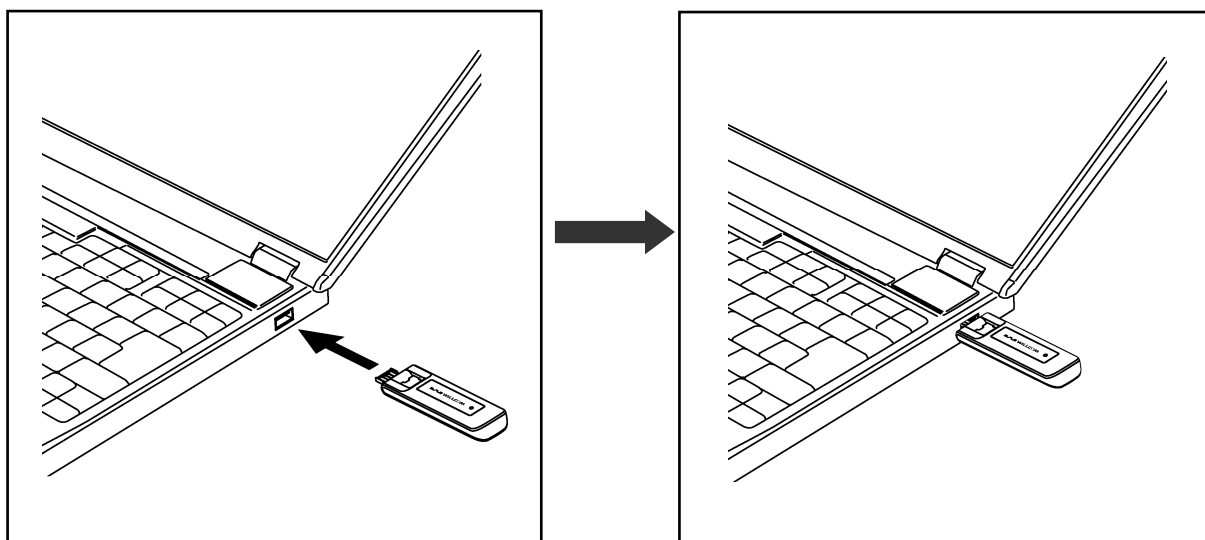
- 電源が入った状態で microSD メモリーカードを抜き差ししないでください。
- 無理に取り付けようとして、取り外そうとしたりすると、microSD メモリーカードおよびメモリーカードコネクタが破損するおそれがありますのでご注意ください。

本製品をパソコンに接続する

①突起部に指を掛け、USB プラグを下図のように回転させます。



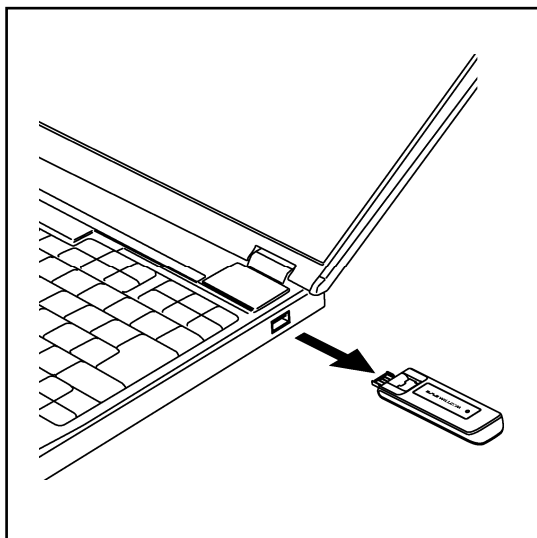
②お使いのパソコンの USB ポートの向きに合わせて、本製品を挿し込みます。



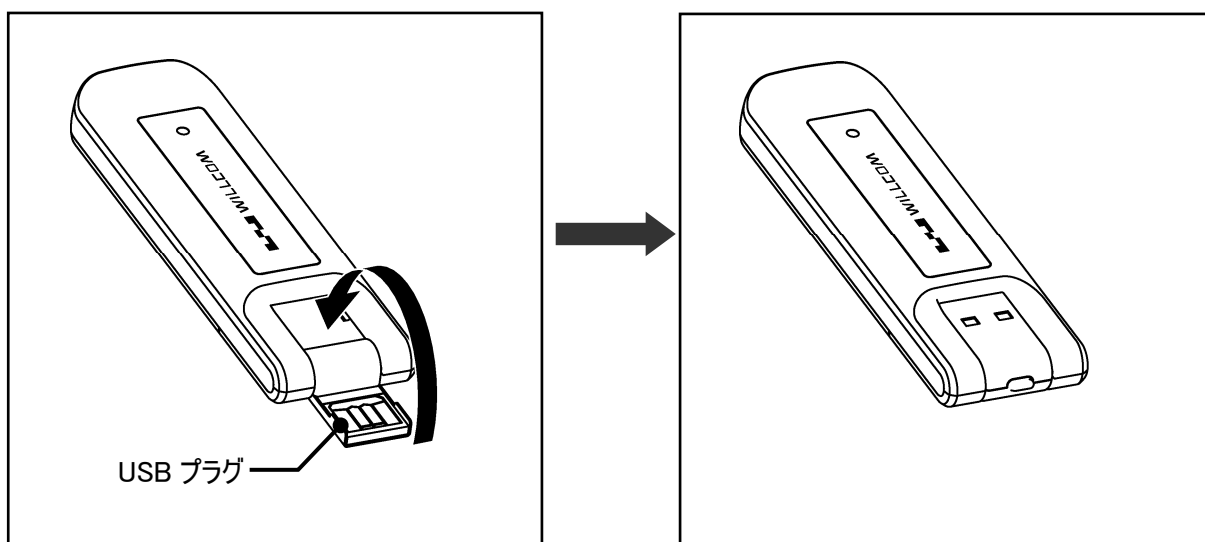
●パソコンの USB ポートの向きにより、本製品が挿入できない場合は、付属の USB ケーブルをご使用ください。

本製品をパソコンから取り外す

①お使いのパソコンの USB ポートから、本製品を取り外します。



②USB プラグに指を掛け、USB プラグを下図のように回転させて収納します。



●本製品を取り外す場合は、あらかじめパソコンの電源を切るか、本製品の動作を停止させる必要があります。停止方法については、下記をご覧ください。

Windowsの場合 ⇒38 ページ

Mac OS Xの場合 ⇒47 ページ

2 章 セットアップ

セットアップについて

本製品を使用してデータ通信を行うには、セットアップを行う必要があります。

本製品に収録されているセットアップツールを使用することで、HX002IN ユーティリティおよびドライバを自動でインストールすることができます。ここでは、HX002IN ユーティリティ、ドライバのインストール手順と、インターネットに接続するまでの流れを簡単に説明しております。

なお、この説明では、代表的な OS やソフトウェアを使用しておりますが、使用環境により、多少異なる場合があります。最新情報は、当社ホームページをご覧ください。

<http://www.netindex.co.jp/>

■HX002IN ユーティリティの動作環境

対応 OS

- Windows 2000 Professional Service Pack4 以降(日本語版)
- Windows XP Professional/Home Edition Service Pack2 以降(日本語版)
- Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate(32bit/64bit)
(日本語版)
- Mac OS X 10.4 ~ 10.5(Intel® platform)(日本語版)

対応パーソナルコンピュータ

- 本体: 上記対応 OS が正常に動作しているパーソナルコンピュータ
- CPU: Intel® Pentium®/Celeron®ファミリ または互換品
- メモリー: 256MB(推奨 512MB 以上)
- HDD: 50MB 以上の空き容量
- その他: 256 色以上表示可能な画面環境



お知らせ

- ソフトウェアの仕様は、予告無く変更する場合があります。インストール前に、最新のソフトウェアに関する情報を当社ホームページにてご確認ください。

<http://www.netindex.co.jp/>

セットアップ-Windows-

Windows を使用した本製品のセットアップ方法を説明します。

ここでは、Windows Vista の画面を掲載して説明します。



お願い

- セットアップを行う際は、「コンピュータの管理者 (Administrator)」のユーザ名でログオンする必要があります。コンピュータのログオン用に複数のユーザ名を作成している場合にはご注意ください。管理者の権限については、「管理者 (Administrator) 権限の確認方法」⇒ 29 ページ)をご覧ください。
- お使いのパソコンにより、本製品を接続しても、自動でセットアップが開始されない場合があります。[スタート]から[コンピュータ(マイコンピュータ)]を開き、[HX002IN]をダブルクリックしてください。その中の[HX002IN_utility_win_v1_00]をダブルクリックすると、セットアップを開始します。
- お使いのパソコンの状況により、本製品を接続した際、インストール前に再起動を求められる場合がありますが、ソフトウェアインストール完了後に再起動を行ってください。



お知らせ

- 本製品には、ユーティリティインストーラ、ドライバが収録されており、本製品を接続すると、自動的にセットアップが開始されます。初めてご使用になる際は、「USB 大容量記憶デバイス」としてパソコンに認識されます。お使いのパソコンによっては、このデバイスの認識までに多少時間がかかります。
- 本製品を接続した際、本製品のソフトウェアとは別に、OS 標準ドライバのセットアップが開始される場合があります。

管理者 (Administrator) 権限の確認方法

- ①デスクトップ画面上の[スタート]から[コントロールパネル]を開きます。[ユーザー アカウントと家族のための安全設定]の[ユーザー アカウントの追加または削除]をクリックします。



- ②[アカウントの管理] 画面が表示されたら、お客様のユーザー名の下に[Administrator]と記載してあることを確認してください。



ユーティリティ/ドライバのインストール

①パソコンの電源を ON にし、Windows Vista を起動します。

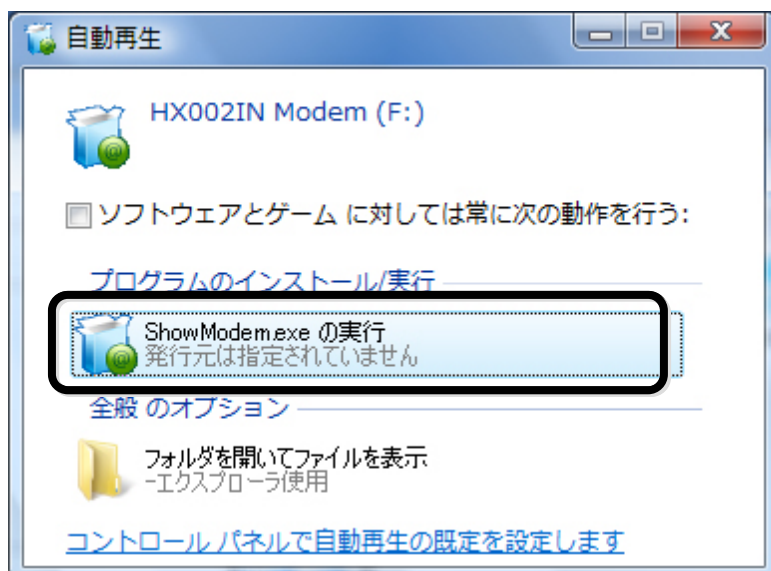


●セットアップを行う際は、「コンピュータの管理者 (Administrator)」のユーザ名でログオンする必要があります。コンピュータのログオン用に複数のユーザ名を作成している場合にはご注意ください。管理者の権限については、「管理者 (Administrator) 権限の確認方法」⇒29 ページをご覧ください。

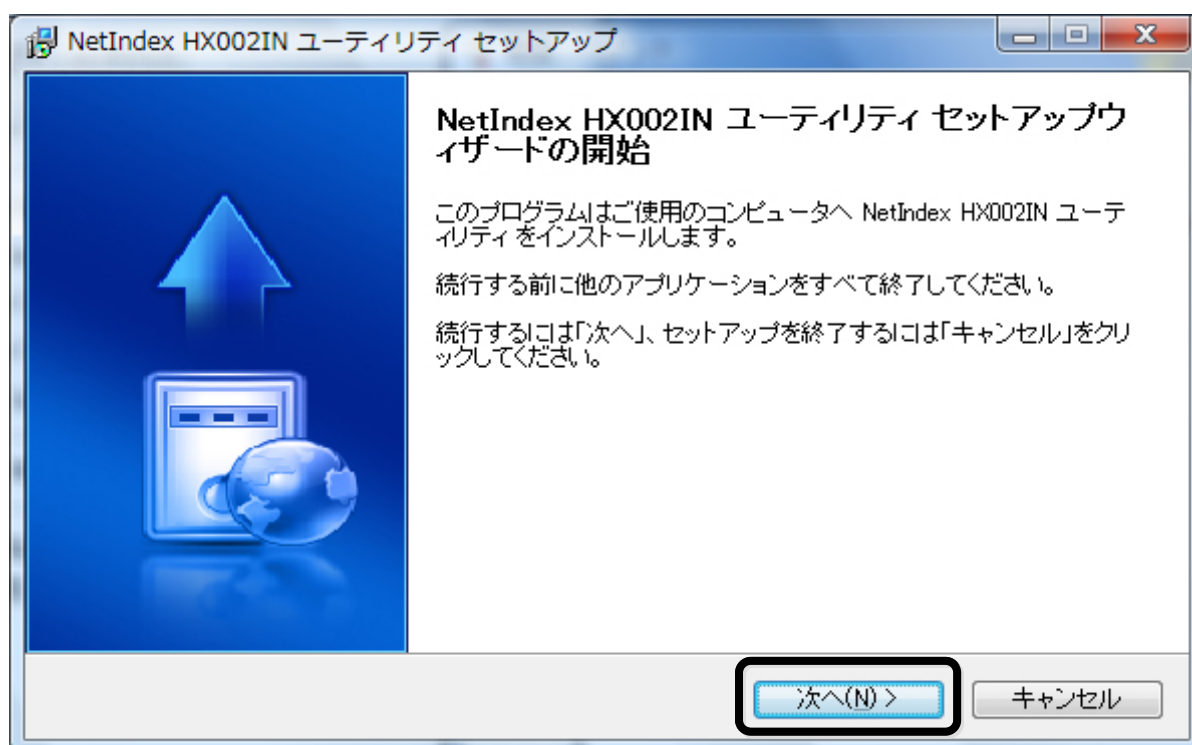
②本製品をパソコンに接続します。(「本製品をパソコンに接続する」⇒25 ページ)

③ユーティリティインストーラが自動的に起動します。[自動再生]画面が表示されたら、[ShowModem.exe の実行]をクリックしてください。

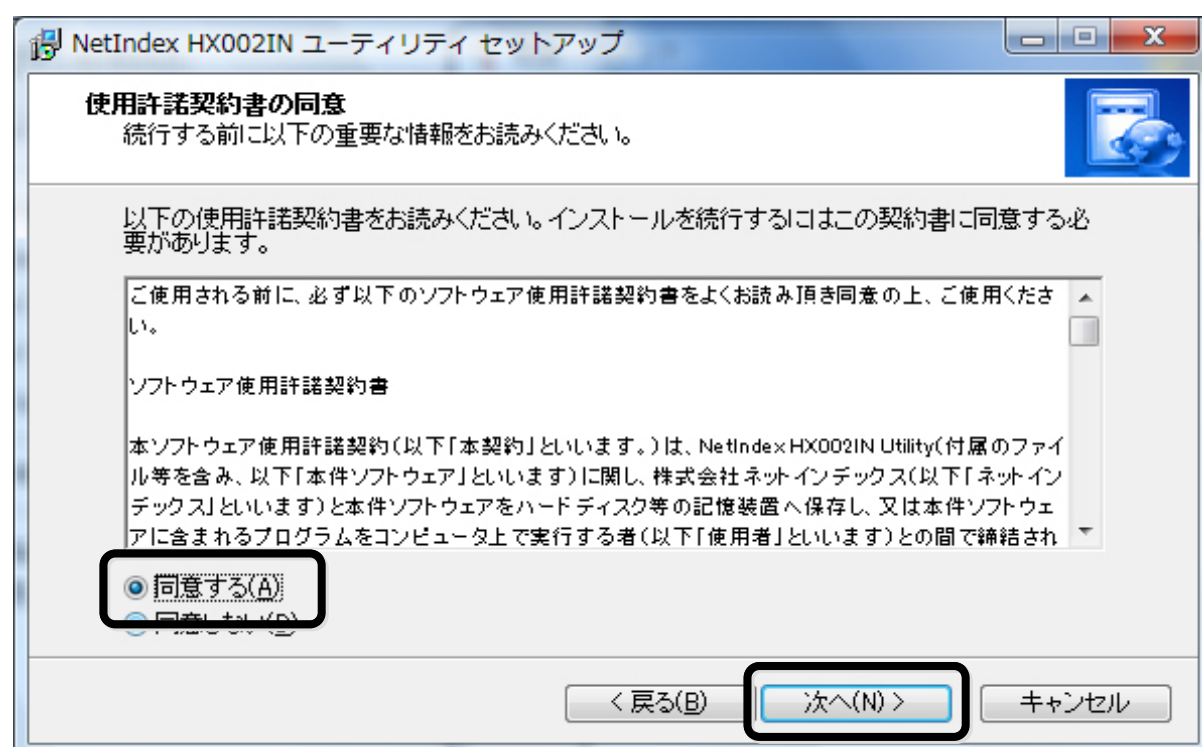
インストールプログラムが自動的に起動されない場合は、デスクトップ画面上の[スタート]から[コンピュータ]を開き、[HX002IN Modem]フォルダの中の[ShowModem.exe]をダブルクリックしてください。



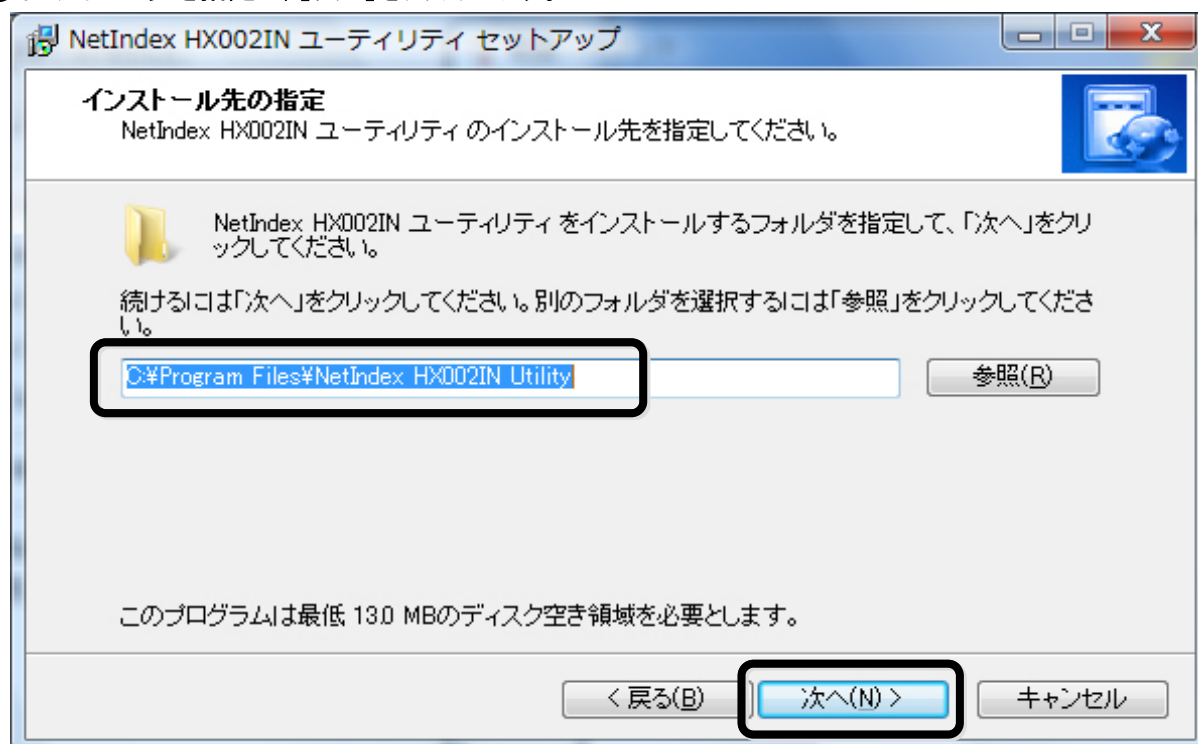
- ④[NetIndex HX002IN ユーティリティ セットアップ]が起動します。[次へ]をクリックします。



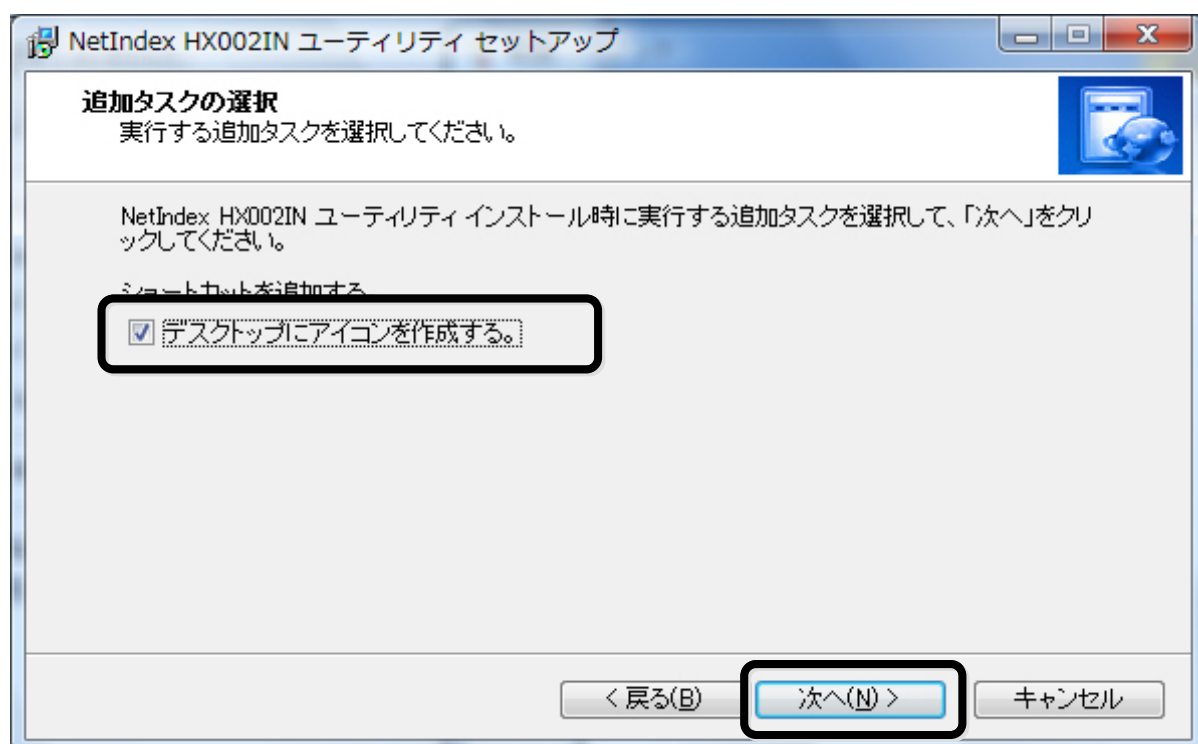
- ⑤[使用許諾契約書の同意]画面が表示されます。使用許諾契約の内容をお読みの上、[同意する]を選択し、[次へ]をクリックします。



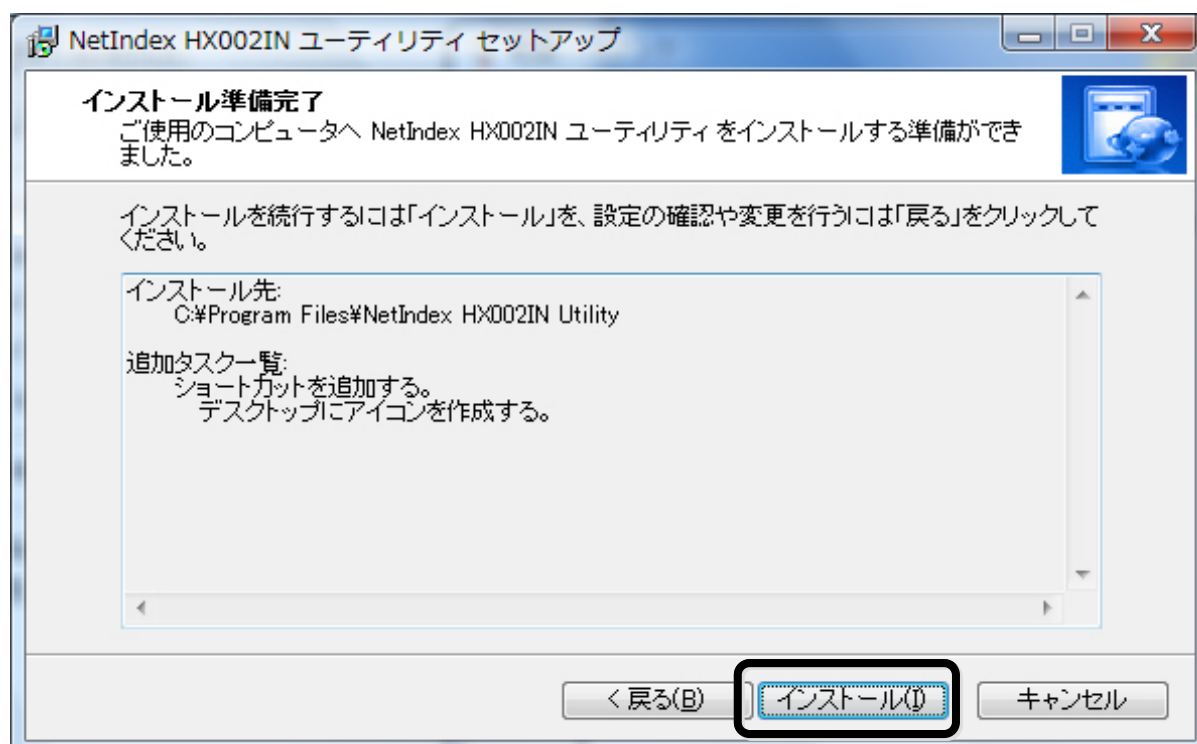
⑥インストール先を指定し、[次へ]をクリックします。



⑦[デスクトップにアイコンを作成する]にチェックをつけて、[次へ]をクリックします。



⑧[インストール]をクリックします。インストールが開始されます。



⑨[すぐ再起動]を選択し、「完了」をクリックします。



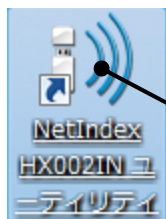
これで HX002IN ユーティリティ/ドライバのインストールは完了です。



●一度設定すれば、以降は本製品を接続するだけで自動認識されます。認識がうまくいかない場合は(「確認フローチャート」⇒80 ページ)をご確認の上、再度設定してください。

インターネットに接続する

- ①デスクトップに作成された[NetIndex HX002IN ユーティリティ]アイコンをダブルクリックします。ユーティリティを起動します。



[NetIndex HX002IN ユーティリティ]アイコン

- ②ユーティリティが起動します。



接続先

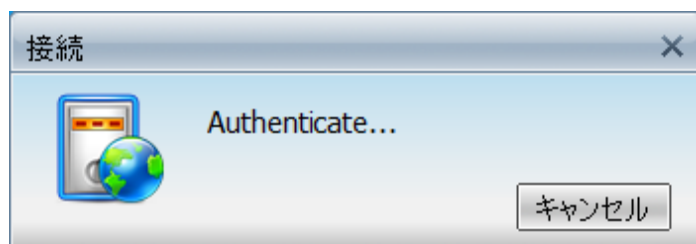
電波状態

- ③電波状態が  ~  であることを確認してください。その後、[接続]アイコンをクリックし、インターネットに接続します。



[接続]アイコン

- ④[接続]画面が表示されます。認証が完了すれば画面は消えます。接続をキャンセルする場合は、[キャンセル]をクリックしてください。



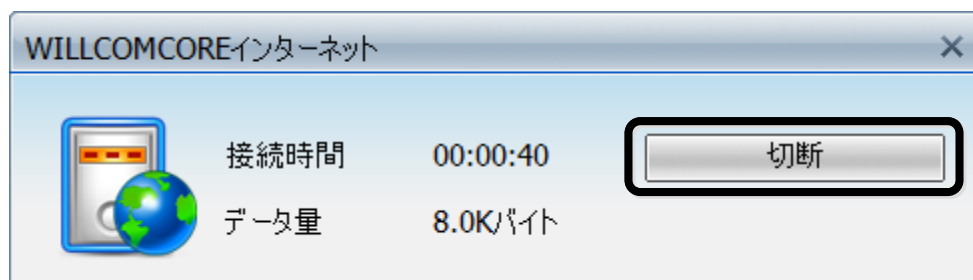
- ⑤インターネットに接続すると、接続状態を確認する画面が表示され、[接続時間]と[データ量]を確認することができます。



- ⑥インターネットエクスプローラなどのブラウザを起動してください。

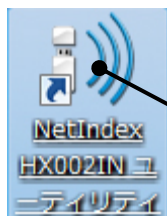
接続を終了する

- ①接続状態を確認する画面の[切断]をクリックしてください。



microSD メモリーカードを使用する

- ①本製品にmicroSDメモリーカードを取り付けます。（「microSDメモリーカードの取り付けかた」⇒21 ページ）
- ②本製品をパソコンに接続します。（「本製品をパソコンに接続する」⇒25 ページ）
- ③ユーティリティが自動的に起動します。ユーティリティが自動的に起動しない場合は、デスクトップに作成された[NetIndex HX002IN ユーティリティ]アイコンをクリックしてください。



— [NetIndex HX002IN ユーティリティ]アイコン

- ④[自動再生]画面が表示されます。本製品は[リムーバブルディスク]として認識されます。



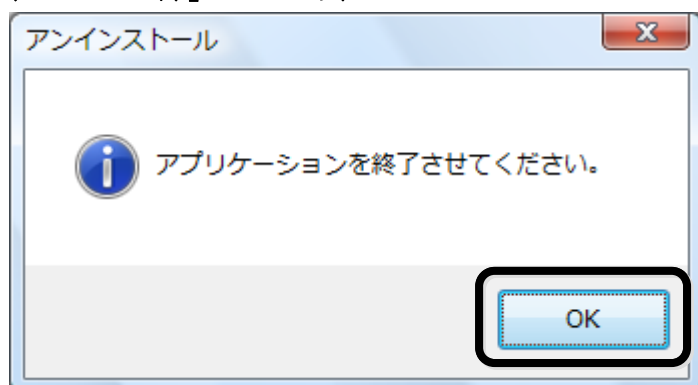
●microSD メモリーカードのアクセス中は、パソコンから本製品を取り外さないでください。故障やデータ破損の原因となります。



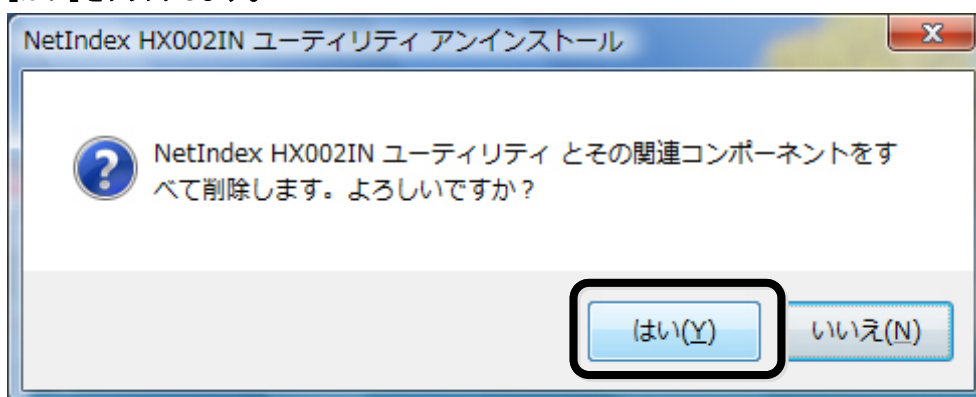
●microSD メモリーカードについては、microSD メモリーカード備え付けの取扱説明書に従ってご使用ください。

ユーティリティ/ドライバをアンインストールする

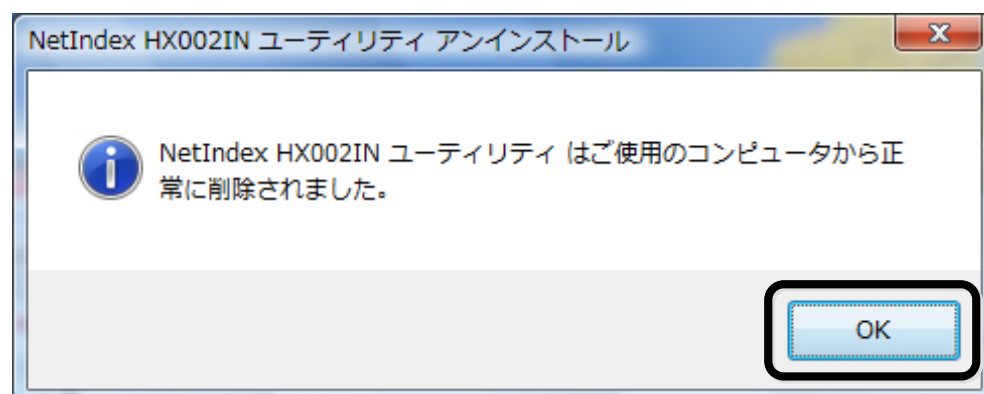
- ①デスクトップ画面上の[スタート]から[プログラム]を選択し、その中の「NetIndex HX002IN ユーティリティ」をクリックします。[NetIndex HX002IN ユーティリティをアンインストールする]をクリックします。
- ②[アンインストール]画面が表示されます。ユーティリティを起動している場合は、ユーティリティを終了させてから[OK]をクリックしてください。
タスクトレイ画面の[終了]をクリックすると、ユーティリティが終了します。（「ユーティリティ タスクトレイ画面 (Windowsのみ)」⇒49 ページ）



- ③[はい]をクリックします。



- ④下記画面が表示されたら、アンインストールは完了です。[OK]をクリックして終了します。



本製品をパソコンから取り外す

本製品をパソコンから取り外す際は、必ず下記の手順で取り外しを行ってください。

①お使いのパソコンの画面右下に表示されるユーティリティアイコンを右クリックし、[終了]をクリックします。

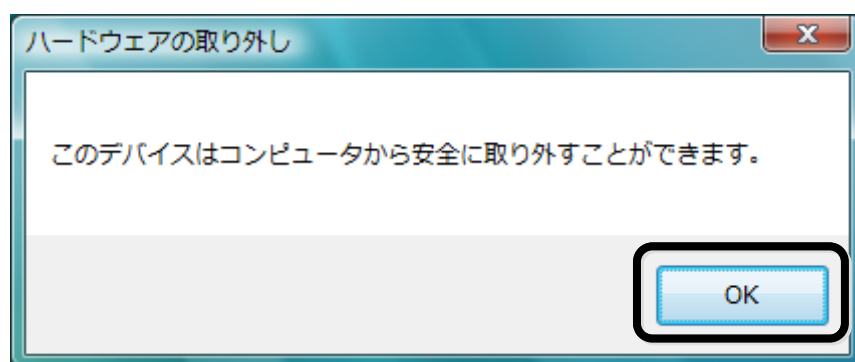
②お使いのパソコンの画面右下に表示されるハードウェアの取り外しアイコンをクリックします。



ハードウェアの取り外しアイコン

③[USB 大容量記憶装置を安全に取り外します]を選択し、クリックします。

④[このデバイスはコンピュータから安全に取り外すことができます。]のメッセージが表示されます。[OK]をクリックして、本製品をパソコンから取り外してください。（「本製品をパソコンから取り外す」⇒26 ページ）



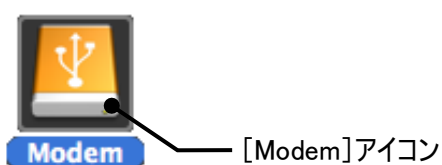
セットアップ-Mac OS X-

Mac OS X を使用した本製品のセットアップ方法を説明します。

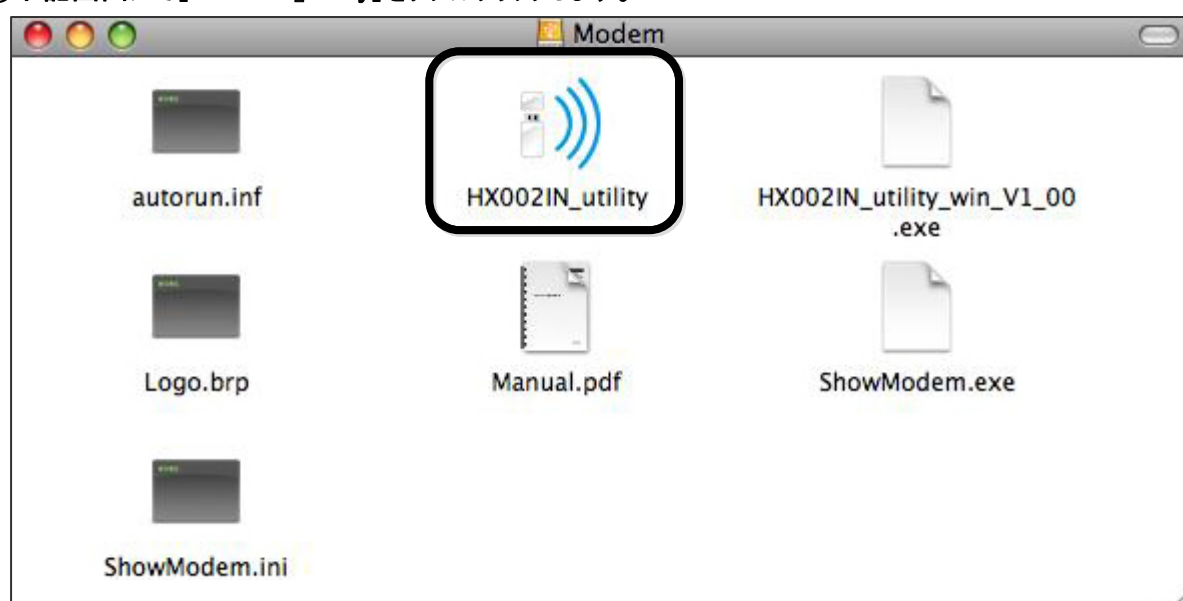
ここでは、Mac OS X 10.5 の画面を掲載して説明します。

ユーティリティ/ドライバのインストール

- ①パソコンの電源を ON にし、Mac を起動します。
- ②本製品をパソコンに接続します。（「本製品をパソコンに接続する」⇒25 ページ）
- ③デスクトップ画面上に表示された[Modem]アイコンをダブルクリックします。



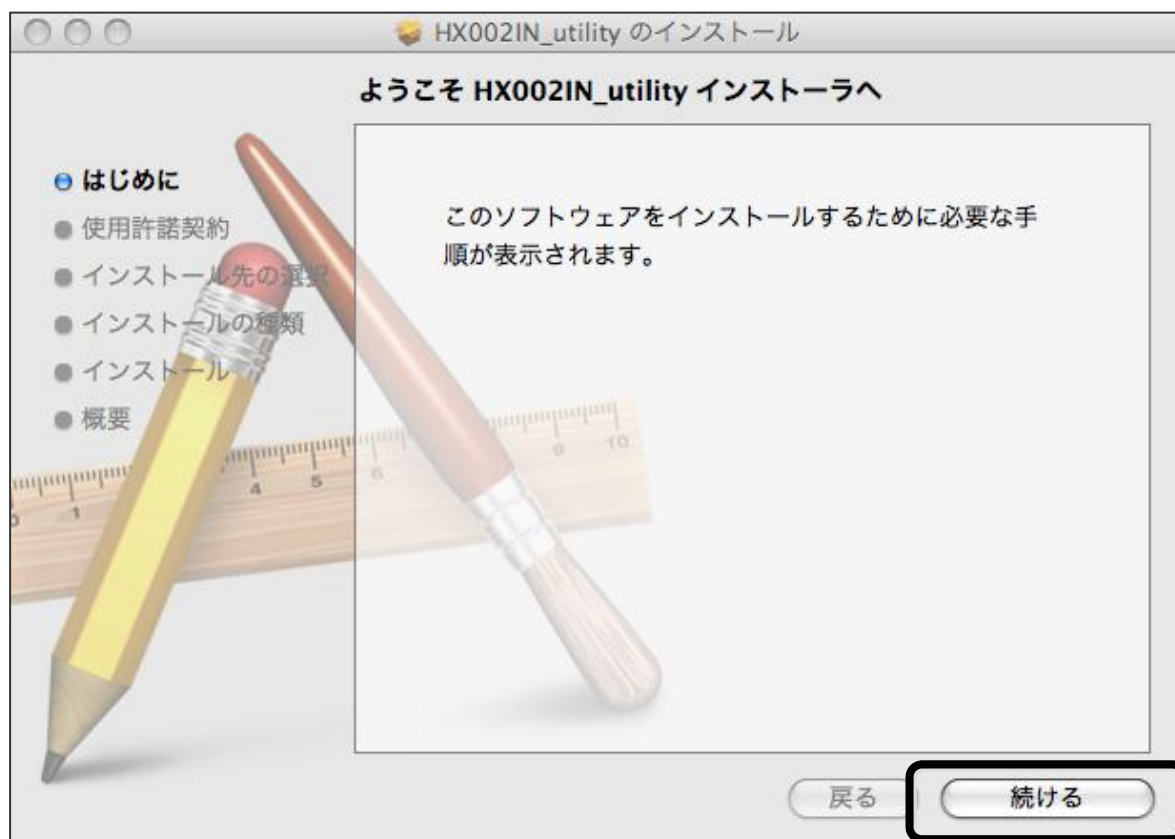
- ④下記画面にて[HX002IN_utility]をダブルクリックします。



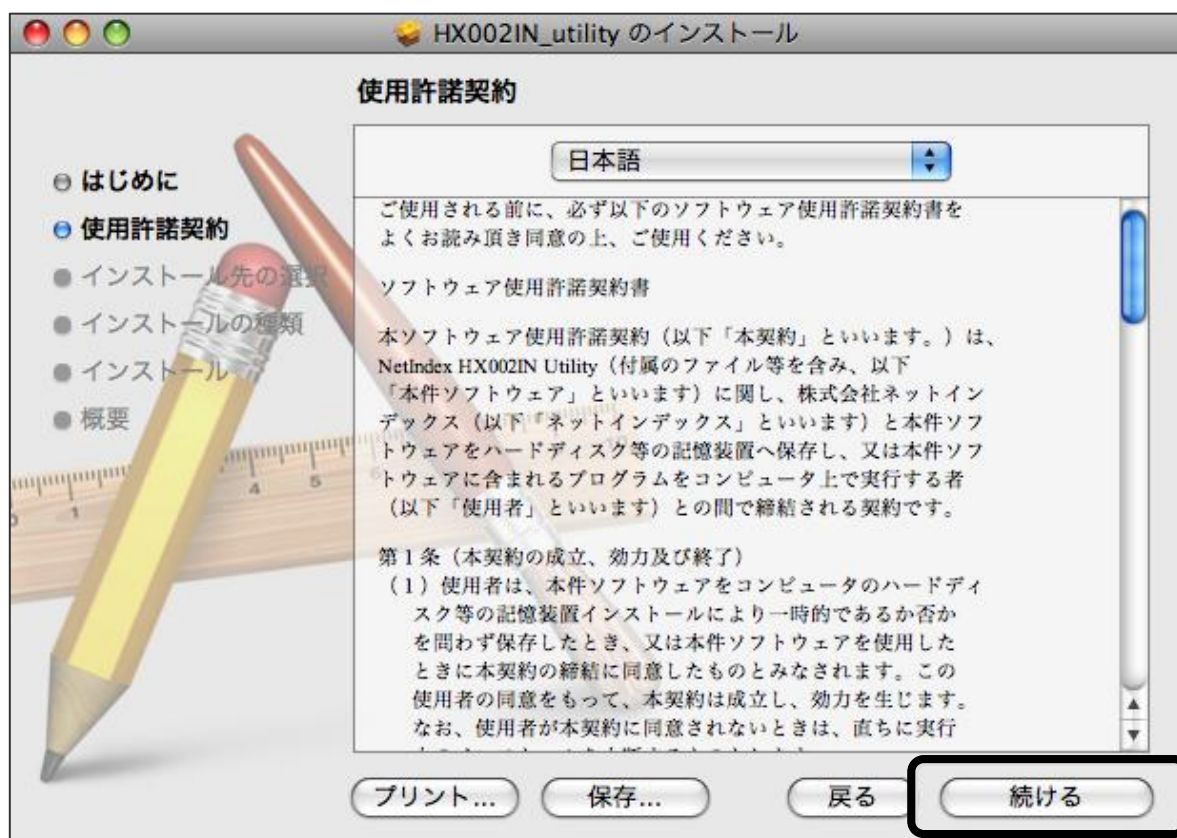
- ⑤[インストール]をクリックします。



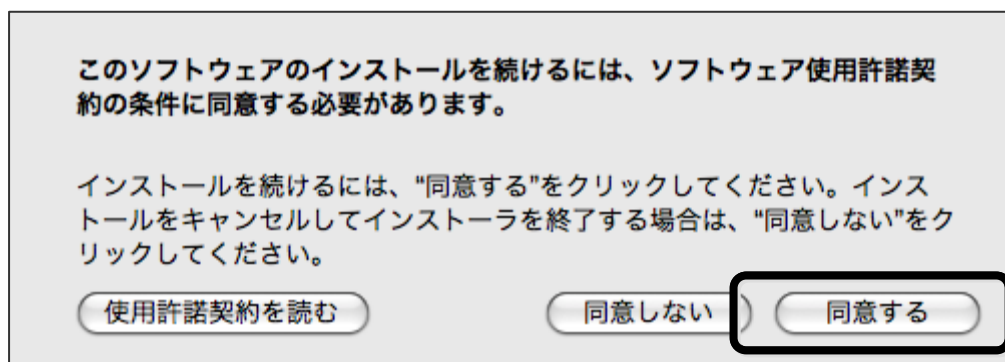
⑥ [HX002IN_utility のインストール]画面が表示されます。[続ける]をクリックします。



⑦ [使用許諾契約]画面が表示されます。使用許諾契約の内容をお読みの上、[続ける]をクリックします。



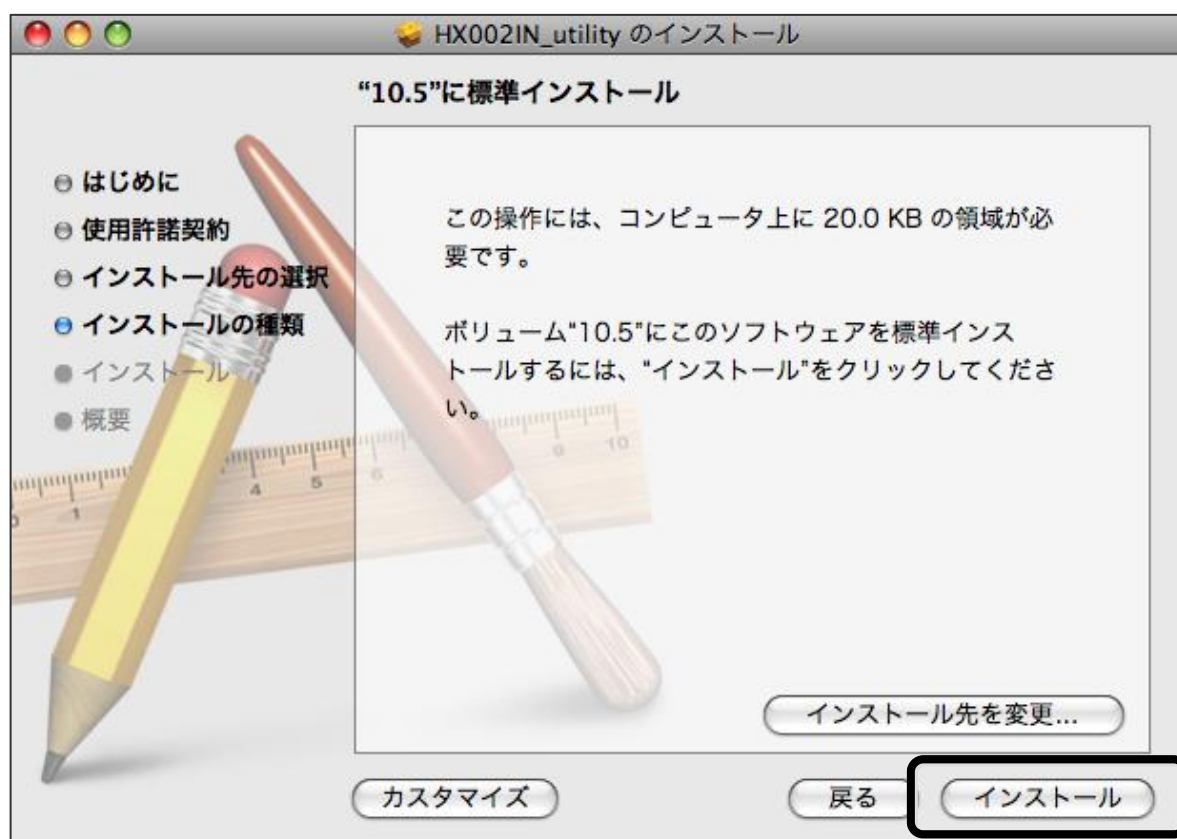
⑧[同意する]をクリックします。



⑨インストール先を選択し、[続ける]をクリックします。お使いのパソコンの環境により、下記画面が表示されない場合があります。その場合は、手順⑩へ進んでください。



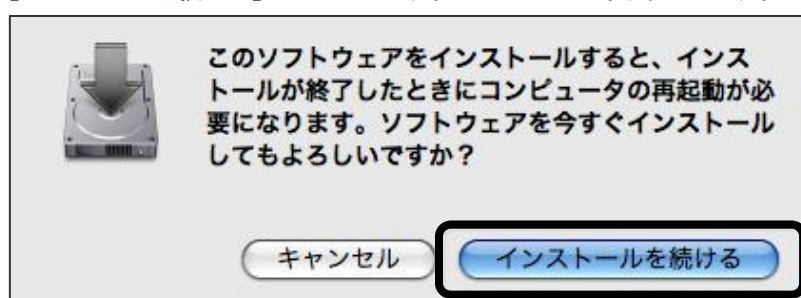
⑩[インストール]をクリックします。インストールが開始されます。



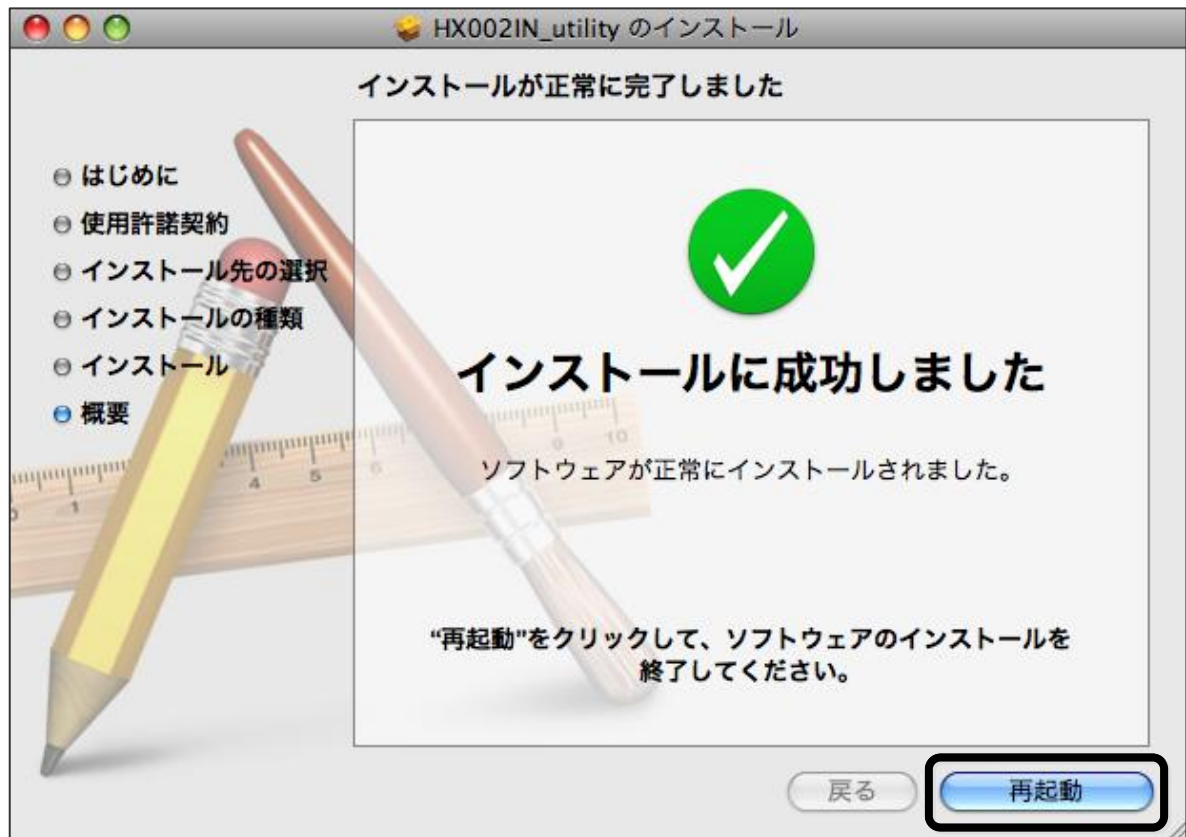
⑪下記画面にて、お客様のお使いのパソコンの名前(ユーザ名)、パスワードを入力してください。
入力後[OK]をクリックしてください。



⑫[インストールを続ける]をクリックします。インストールが開始されます。



⑬[再起動]をクリックします。



これで HX002IN ユーティリティ/ドライバのインストールは完了です。

インターネットに接続する

- ①お使いのパソコンのハードディスクアイコンから[アプリケーション]を開き、その中の[NetIndex HX002IN ユーティリティ]を起動します。



- ②電波状態が  ~  であることを確認してください。その後、[接続]をクリックし、インターネットに接続します。



- ③インターネットに接続すると、画面右上に[接続しました]と表示されます。また、画面の下側で[接続時間]と[データ量]を確認することができます。



- ④Safari などのブラウザを起動してください。

接続を終了する

- ①ユーティリティ画面の[切断]をクリックしてください。



microSD メモリーカードを使用する

- ①本製品に microSD メモリーカードを取り付けます。
(「microSDメモリーカードの取り付けかた」⇒21 ページ)
- ②本製品をパソコンに接続します。(「本製品をパソコンに接続する」⇒25 ページ)
- ③お使いのパソコンのハードディスクアイコンから[アプリケーション]を開き、その中の[NetIndex HX002IN ユーティリティ]を起動します。
- ④本製品は[リムーバブルディスク]として認識されます。



注意

- microSD メモリーカードのアクセス中は、パソコンから本製品を取り外さないでください。故障やデータ破損の原因となります。



お知らせ

- [Untitled]は microSD メモリーカードの名称です。お客様がご使用になる microSD メモリーカードにより名称は異なります。
- microSD メモリーカードについては、microSD メモリーカード備え付けの取扱説明書に従ってご使用ください。

ユーティリティ/ドライバをアンインストールする

ユーティリティをアンインストールする

- ①お使いのパソコンのハードディスクアイコンから[アプリケーション]を開き、その中の[NetIndex HX002IN ユーティリティ]ファイルをゴミ箱へ移動します。

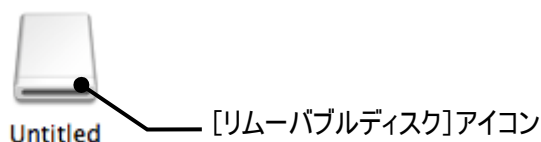
ドライバをアンインストールする

- ①お使いのパソコンのハードディスクアイコンから[システム]フォルダ→[ライブラリ]フォルダ→[Extensions]フォルダを開き、その中の[HX002INUSBModemData.kext]ファイル、[HX002INUSBModemCDC.kext]ファイル、[HX002INCDDriver.kext]の3つのファイルをゴミ箱へ移動します。
- ②お使いのパソコンのハードディスクアイコンから[ライブラリ]フォルダ→[Modem Scripts]フォルダを開き、その中の[NetIndex HX002IN]ファイルをゴミ箱へ移動します。

ユーティリティ/ドライバをゴミ箱へ移動した後は、パソコンを再起動してください。

本製品をパソコンから取り外す

- ①microSD メモリーカードを取り付けている場合は、[リムーバブルディスク]アイコンをゴミ箱へ移動します。



- ②本製品をパソコンから取り外してください。 (「本製品をパソコンから取り外す」⇒26 ページ)



- [Untitled]は microSD メモリーカードの名称です。お客様がご使用になる microSD メモリーカードにより名称は異なります。
- microSD メモリーカードを取り付けていない場合は、本製品が接続解除されていることを確認の上、本製品をパソコンから取り外してください。

3 章 ユーティリティ

ユーティリティを使用することで、本製品のインターネット接続や各種設定を行うことができます。
ここでは、ユーティリティの機能、各種設定方法について説明します。

■HX002IN ユーティリティの動作環境

対応 OS

- Windows 2000 Professional Service Pack4 以降(日本語版)
- Windows XP Professional/Home Edition Service Pack2 以降(日本語版)
- Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate(32bit/64bit)
(日本語版)
- Mac OS X 10.4 ~ 10.5(Intel® platform)(日本語版)

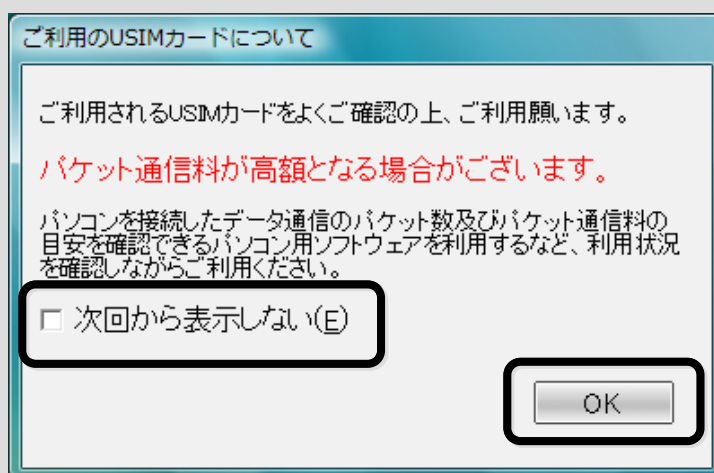
Windows 用ユーティリティと、Mac OS X 用ユーティリティの設定手順を分けて説明しておりますので、お使いのパソコンに合わせてご覧ください。

なお、Windows の場合は、例として Windows Vista、Mac OS X の場合は Mac OS X 10.5 の画面を記載しておりますが、他の対応 OS でも設定内容は同様です。



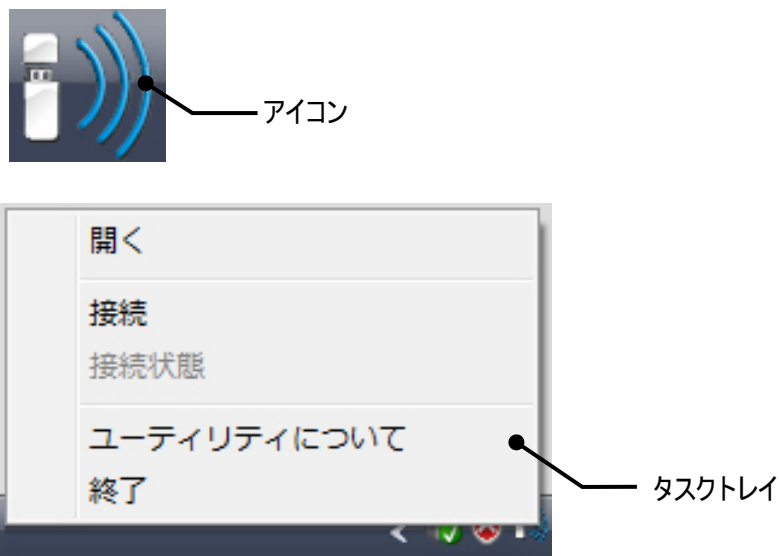
お知らせ

- ユーティリティのインストール方法については、「2 章 セットアップ」⇒27 ページ)をご覧ください。
- ユーティリティ起動時、下記画面が表示されます。[OK]をクリックするとユーティリティが起動します。下記画面を表示させたくない場合は、[次回から表示しない]にチェックをつけてから[OK]をクリックしてください。



ユーティリティ タスクトレイ画面（Windows のみ）

①お使いのパソコンの画面右下に表示される下記アイコンを右クリックするとタスクトレイが表示されます。



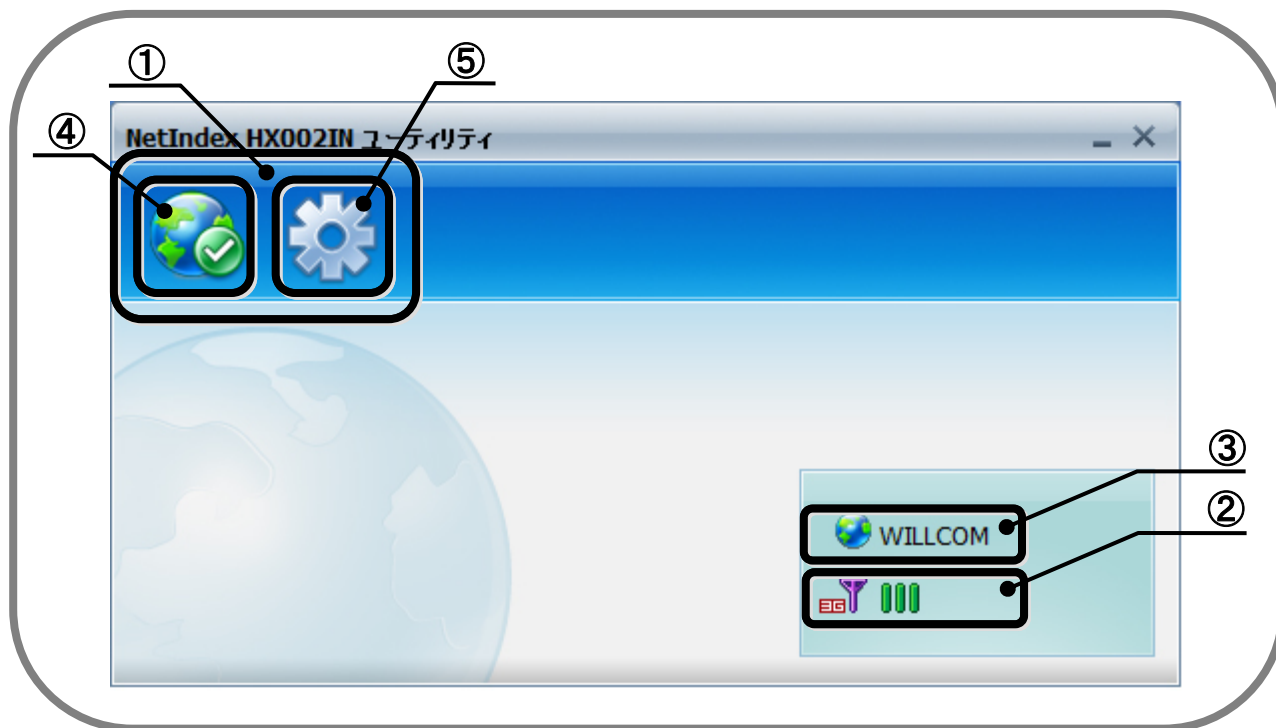
②タスクトレイでは、ユーティリティの起動/終了およびインターネットの接続/切断などを行うことができます。

メニュー	概要
開く	ユーティリティを起動します。
接続/切断	インターネットの接続/切断ができます。
接続状態	インターネットの接続時間、データ量を確認することができます。
ユーティリティについて	ユーティリティのバージョンを確認できます。
終了	ユーティリティを終了します。

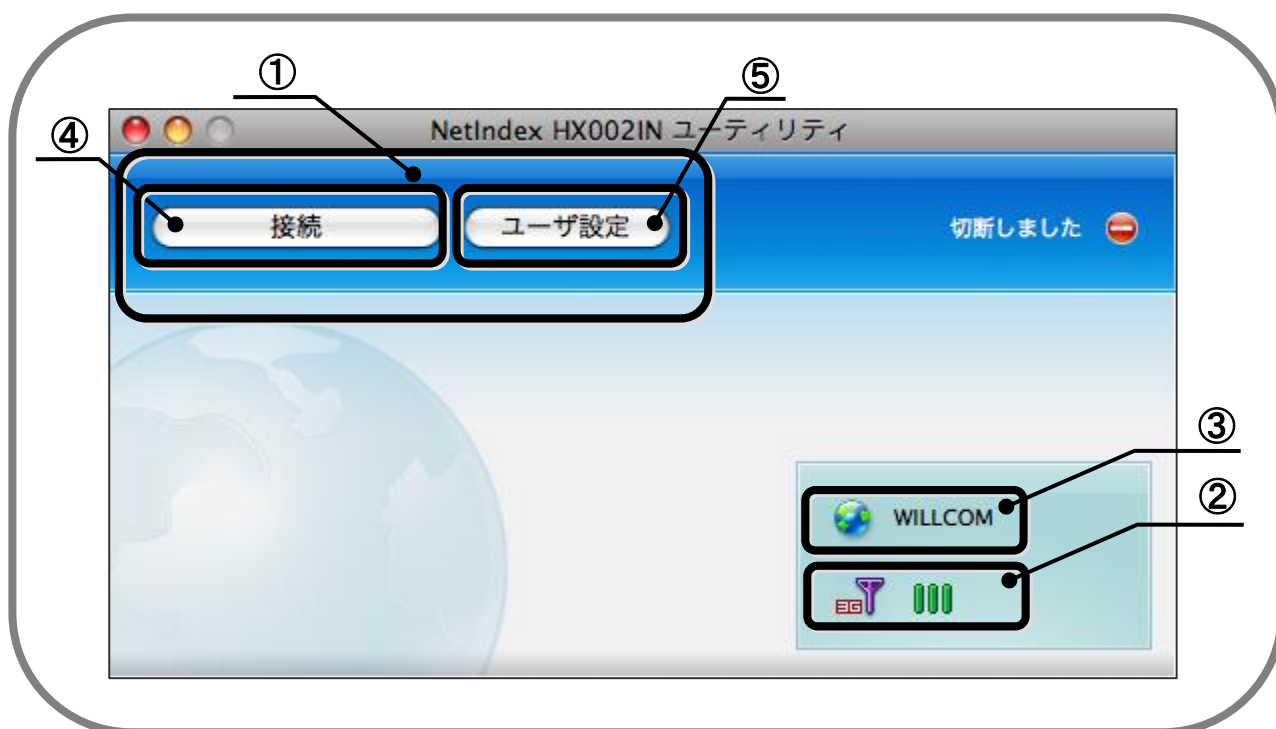
ユーティリティ メインメニュー画面

ユーティリティ起動時の画面について説明します。

Windows 画面



Mac OS X 画面



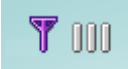
①ユーティリティ メニュー

インターネットの接続や詳細設定を行います。

②状態表示

電波状態や通信状態を表示します。

※電波状態表示例

表示					
状態	圏外	レベル 0	レベル 1	レベル 2	レベル 3

③接続先

ダイヤルアップ接続先を表示します。

④インターネットの接続/切断

ダイヤルアップの接続/切断を行います。

⑤ユーザ設定

ユーティリティの設定を行います。

電話番号について

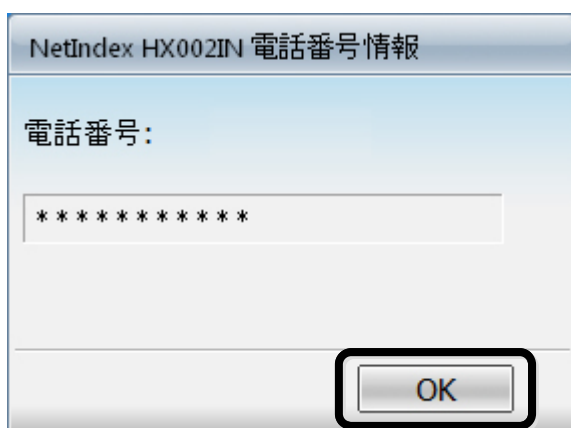
お客様がお使いの FOMA カードの電話番号を確認することができます。確認方法を説明します。

Windows の場合

①メインメニュー画面で[ユーザ設定]アイコンをクリックし、その中の[電話番号]をクリックします。

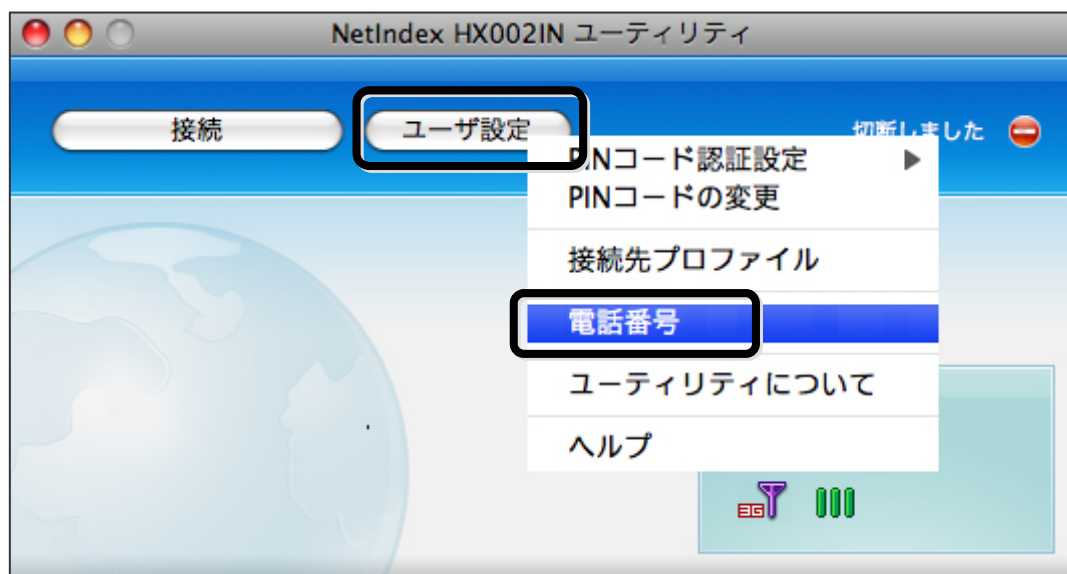


②お使いの FOMA カードの電話番号情報が表示されます。[OK]をクリックして画面を閉じます。



Mac OS X の場合

①メインメニュー画面で[ユーザ設定]をクリックし、その中の[電話番号]をクリックします。



②お使いの FOMA カードの電話番号情報が表示されます。[OK]をクリックして画面を閉じます。



プロフィール設定

プロフィールの追加作成、編集、削除方法について説明します。

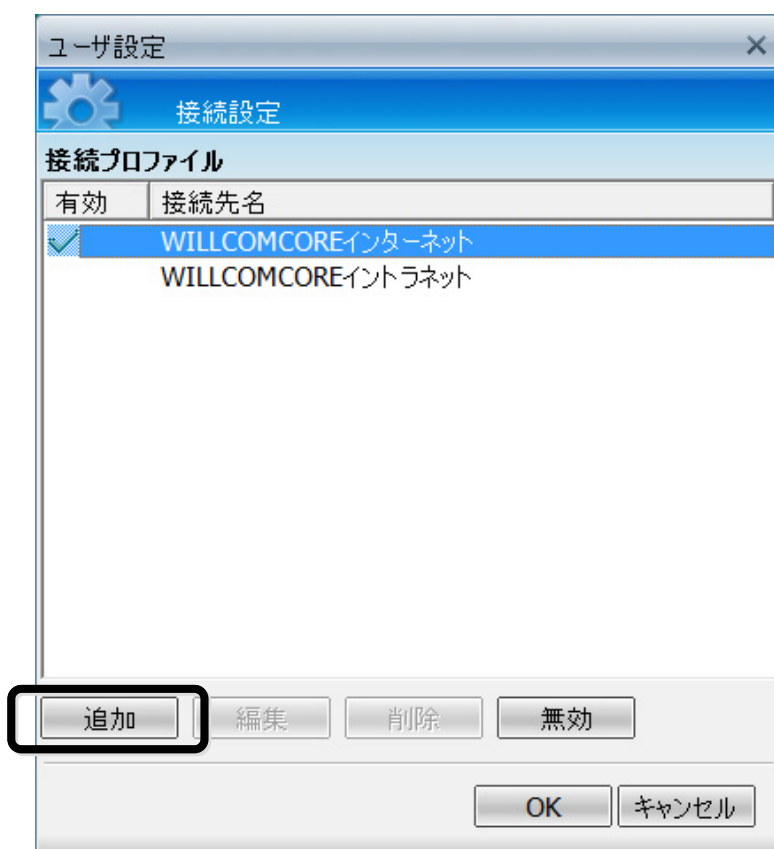
Windows の場合

プロフィールを追加作成する

①メインメニュー画面で[ユーザ設定]アイコンをクリックし、その中の[接続先プロフィール]をクリックします。



②[接続プロフィール]画面で[追加]をクリックします。





- ユーティリティには、あらかじめ次のプロファイルが設定されています。ウィルコムが提供するインターネット接続サービスを使用する場合、プロファイルの設定は不要です。

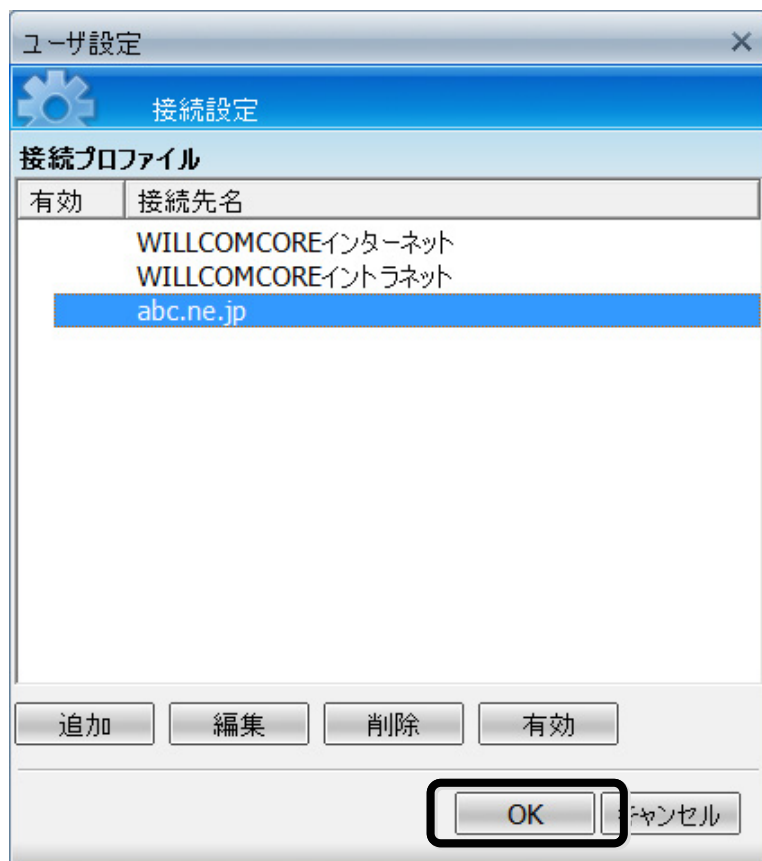
	プロファイル 1	プロファイル 2
プロファイル名	WILLCOMCORE インターネット	WILLCOMCORE イントラネット
接続番号	*99#	*99#
ユーザ名	wcm	ユーザ毎の設定
パスワード	wcm	ユーザ毎の設定
APN	a.willcomcore.jp	b.willcomcore.jp
認証タイプ	PAP	PAP

- ③プロファイル情報〔プロファイル名〕、〔接続番号〕、〔ユーザ名〕、〔パスワード〕、〔APN〕を入力し、〔認証のタイプ〕を選択します。入力内容に間違いが無いことを確認し、〔終了〕をクリックします。



- 新たに追加設定する場合は、プロバイダから取得した情報（接続先〔APN〕、ユーザ名、パスワードなど）を手元に控えた上で、設定してください。

- ④設定したプロファイルが追加されていることを確認し、[OK]をクリックしてください。ユーティリティのメインメニュー画面に戻ります。



お知らせ

- 上記画面の[abc.ne.jp]は参考名称です。お客様が入力した[プロフィール名]が表示されます。
- お買い上げ時の接続先は、ウィルコムが提供するインターネット接続サービスに設定されています。上記画面でプロフィールを選択し、[有効]をクリックすると、常に使用する接続先として自動的に設定されます。

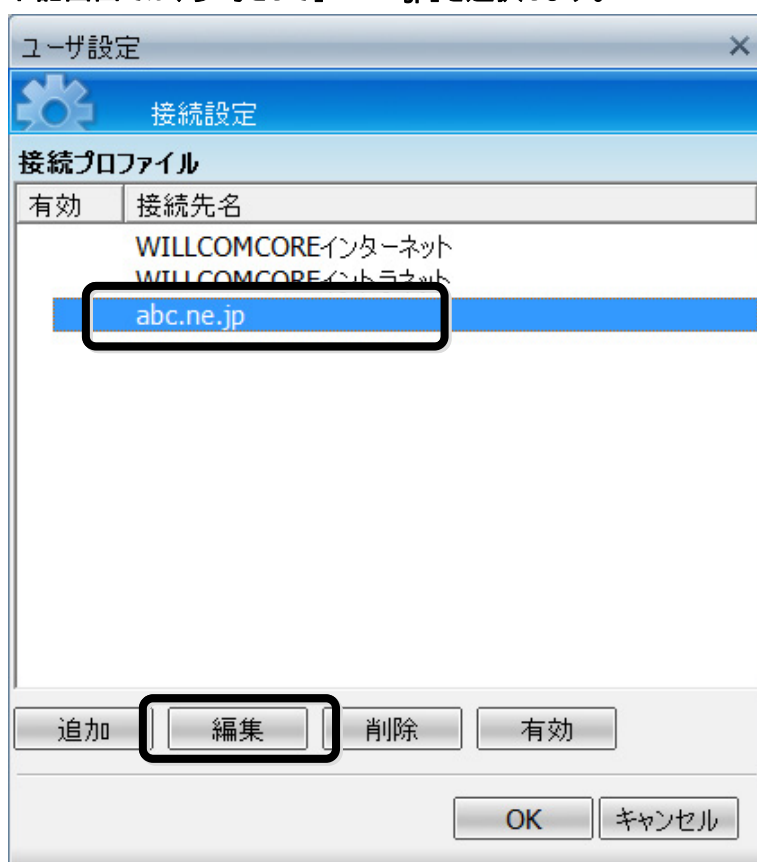
プロフィールを編集する

①メインメニュー画面で[ユーザ設定]アイコンをクリックし、その中の[接続先プロフィール]をクリックします。



②[接続プロフィール]画面で、編集したいプロフィールを選択し、[編集]をクリックします。

下記画面では、参考として[abc.ne.jp]を選択します。



- ③プロフィール情報（[プロフィール名]、[接続番号]、[ユーザ名]、[パスワード]、[APN]）を入力し、[認証のタイプ]を選択します。入力内容に間違いが無いことを確認し、[OK]をクリックします。変更内容が保存されます。

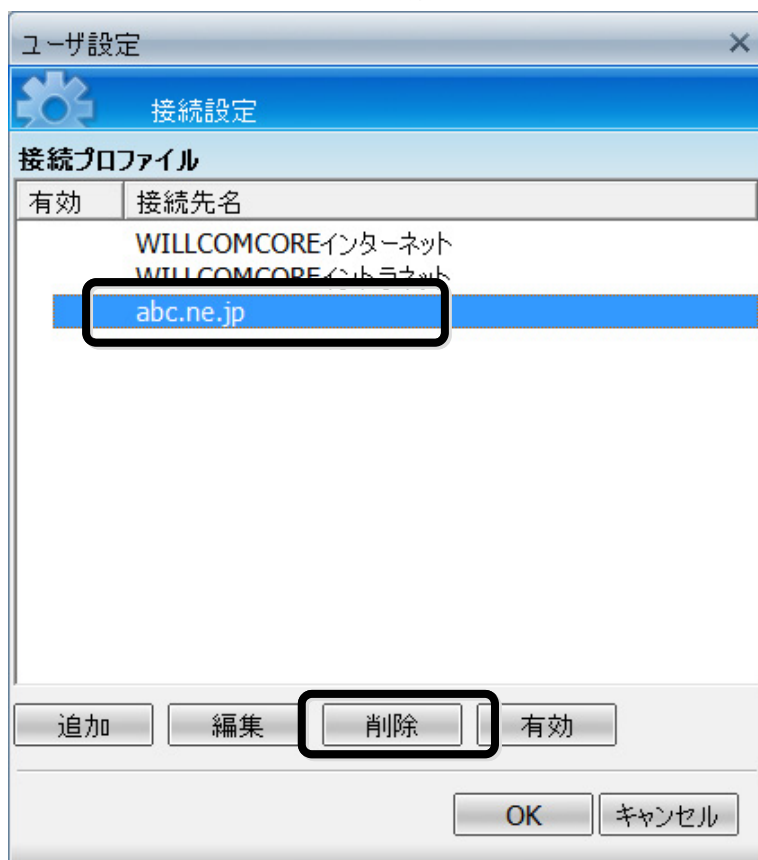


プロフィールを削除する

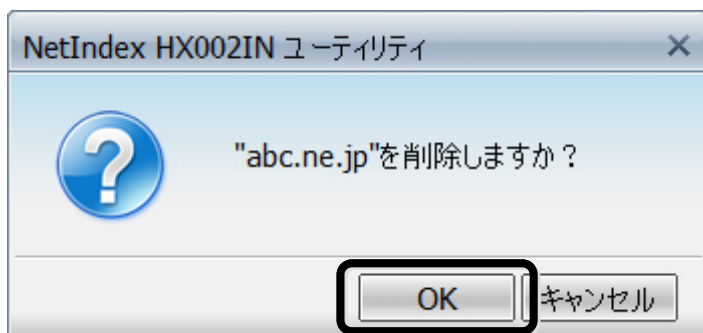
- ①メインメニュー画面で[ユーザ設定]アイコンをクリックし、その中の[接続先プロフィール]をクリックします。



- ②[接続プロフィール]画面で、削除したいプロフィールを選択し、[削除]をクリックします。
下記画面では、参考として[abc.ne.jp]を選択します。



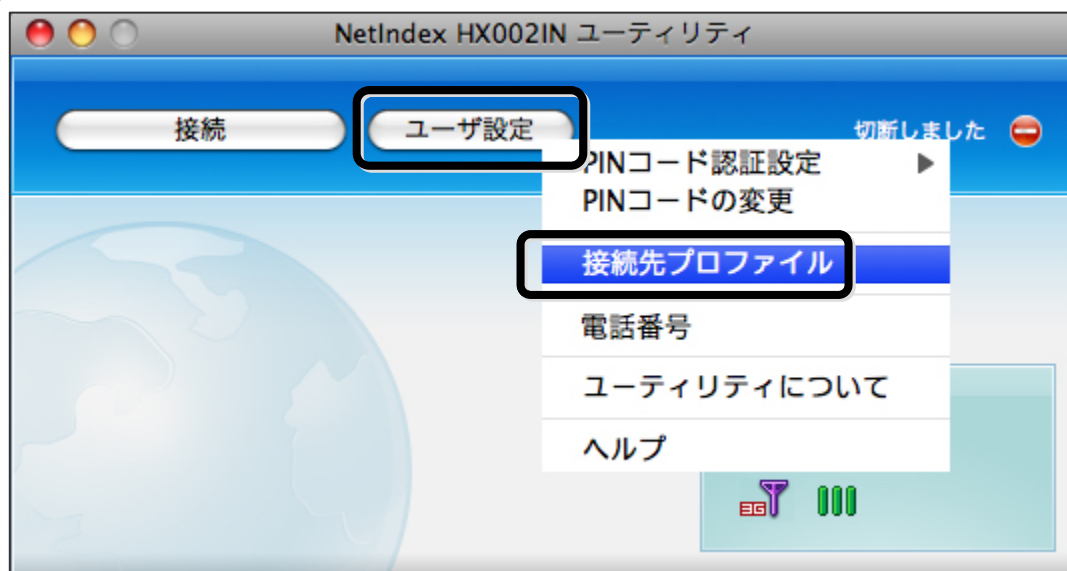
- ③[OK]をクリックします。



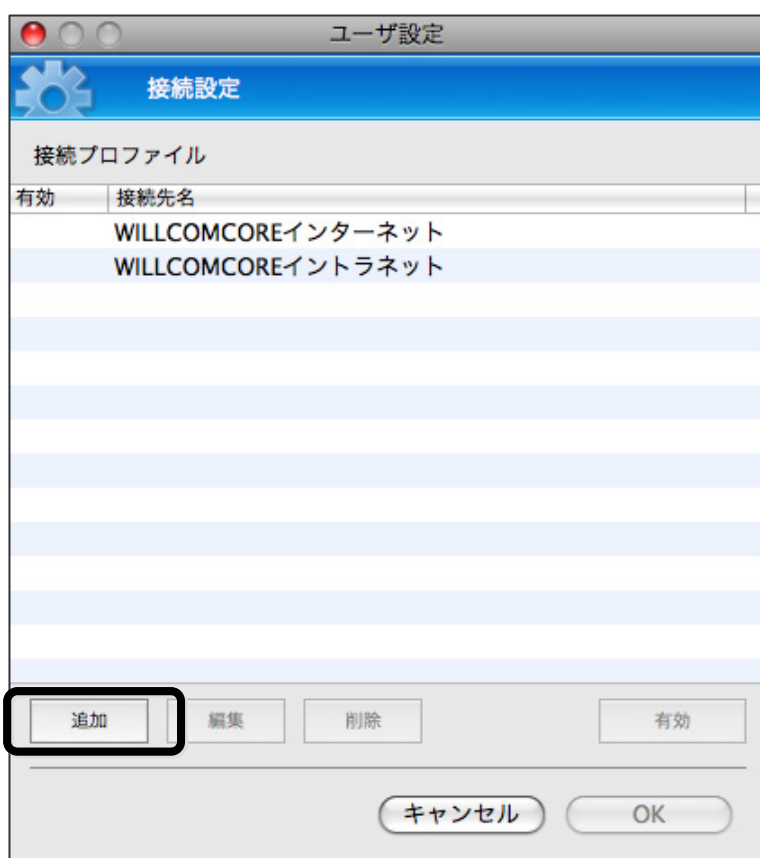
Mac OS X の場合

プロフィールを追加作成する

- ①メインメニュー画面で[ユーザ設定]をクリックし、その中の[接続先プロフィール]をクリックします。



- ②[接続プロフィール]画面で[追加]をクリックします。





- ユーティリティには、あらかじめ次のプロファイルが設定されています。ウィルコムが提供するインターネット接続サービスを使用する場合、プロファイルの設定は不要です。

	プロファイル 1	プロファイル 2
プロファイル名	WILLCOMCORE インターネット	WILLCOMCORE イントラネット
接続番号	*99#	*99#
ユーザ名	wcm	ユーザ毎の設定
パスワード	wcm	ユーザ毎の設定
APN	a.willcomcore.jp	b.willcomcore.jp
認証タイプ	PAP	PAP

- ③プロファイル情報（[プロファイル名]、[接続番号]、[ユーザ名]、[パスワード]、[APN]）を入力します。入力内容に間違いが無いことを確認し、[OK]をクリックします。

プロファイル

プロファイル名

接続番号

ユーザ名

パスワード

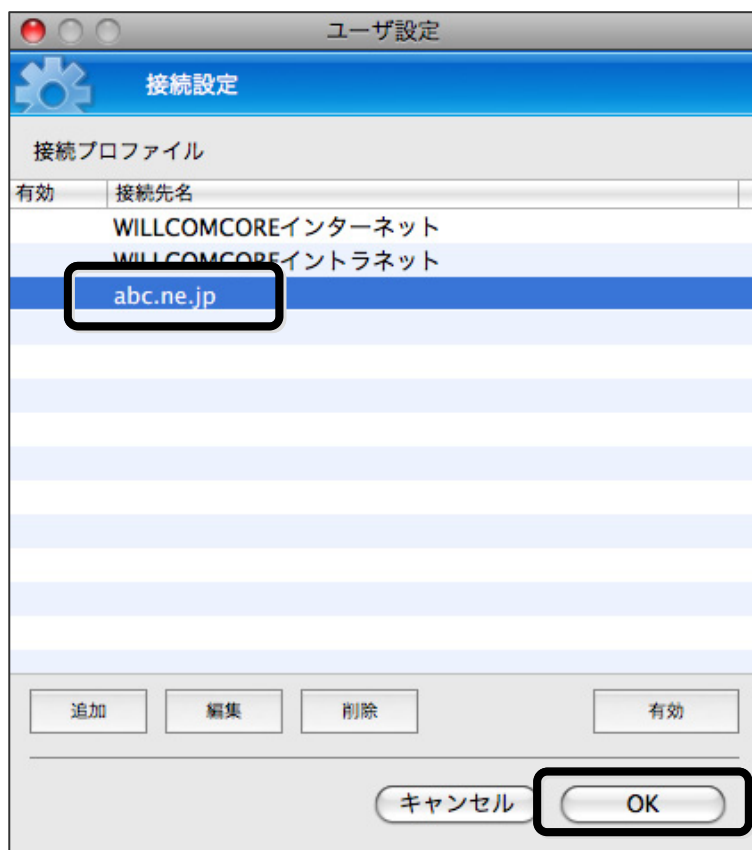
APN

認証のタイプ



- 新たに追加設定する場合は、プロバイダから取得した情報（接続先[APN]、ユーザ名、パスワードなど）を手元に控えた上で、設定してください。

- ④設定したプロファイルが追加されていることを確認し、[OK]をクリックしてください。ユーティリティのメインメニュー画面に戻ります。

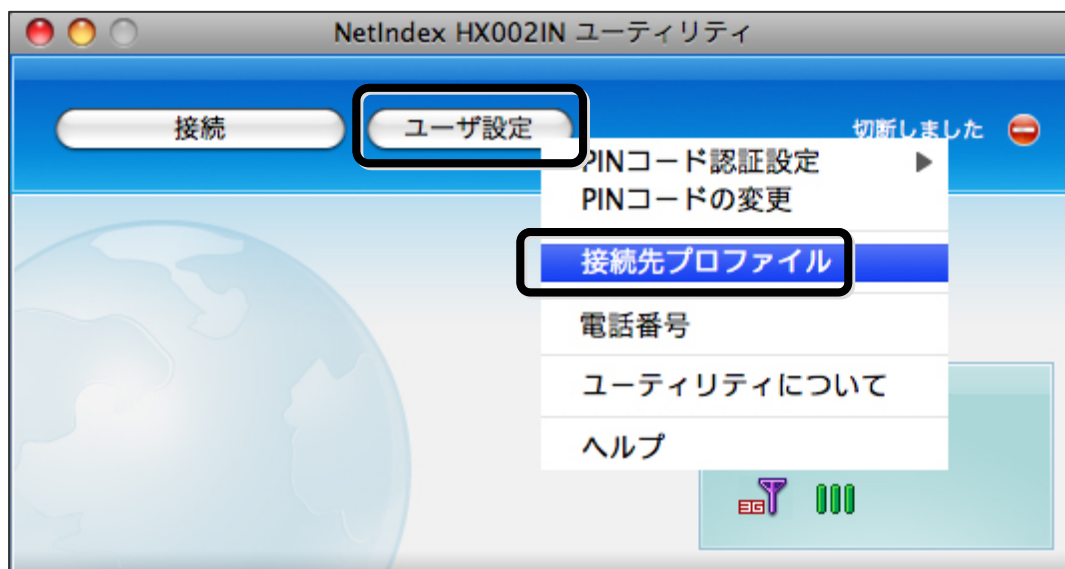


お知らせ

- 上記画面の[abc.ne.jp]は参考名称です。お客様が入力した[プロフィール名]が表示されます。
- お買い上げ時の接続先は、ウィルコムが提供するインターネット接続サービスに設定されています。上記画面でプロフィールを選択し、[有効]をクリックすると、常に使用する接続先として自動的に設定されます。

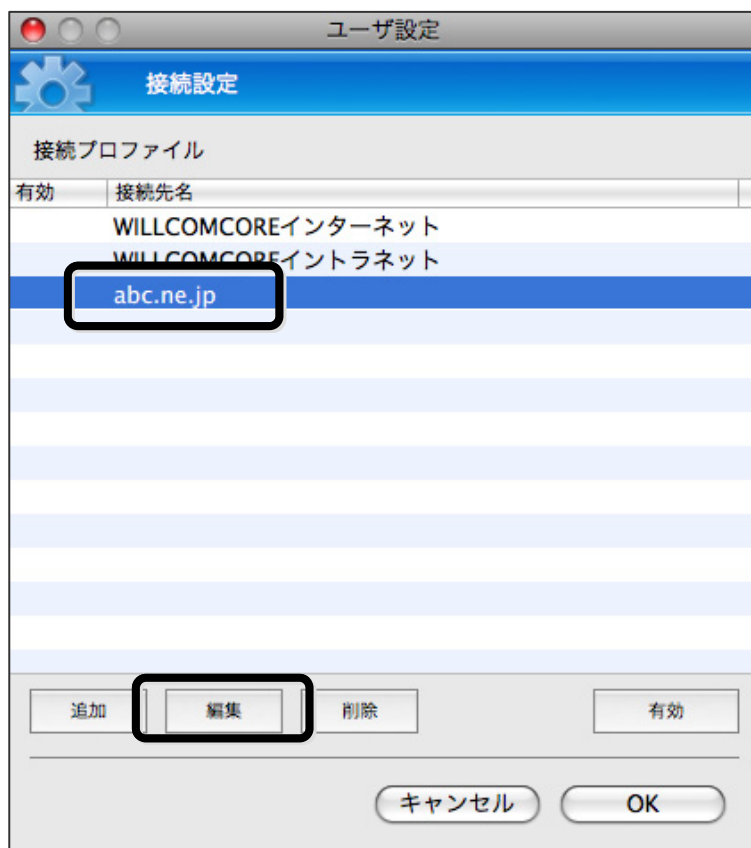
プロフィールを編集する

①メインメニュー画面で[ユーザ設定]をクリックし、その中の[接続先プロフィール]をクリックします。



②[接続プロフィール]画面で、編集したいプロフィールを選択し、[編集]をクリックします。

下記画面では、参考として[abc.ne.jp]を選択します。



- ③プロフィール情報（[プロフィール名]、[接続番号]、[ユーザ名]、[パスワード]、[APN]）を入力します。入力内容に間違いが無いことを確認し、[OK]をクリックします。変更内容が保存されます。

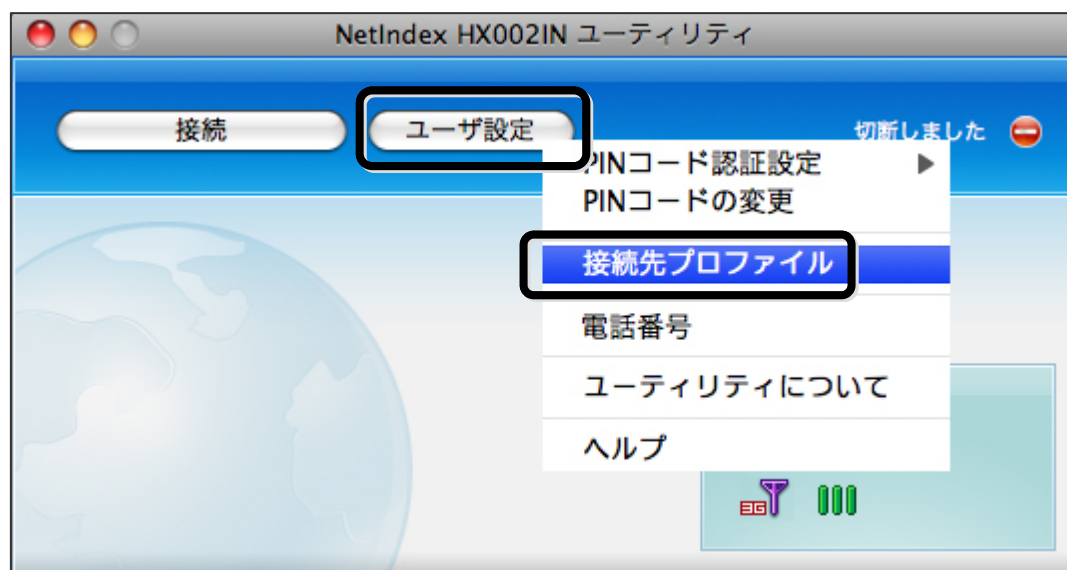
プロフィール

プロフィール名	abc.ne.jp
接続番号	*99***1#
ユーザ名	abc
パスワード	****
APN	abc
認証のタイプ	None

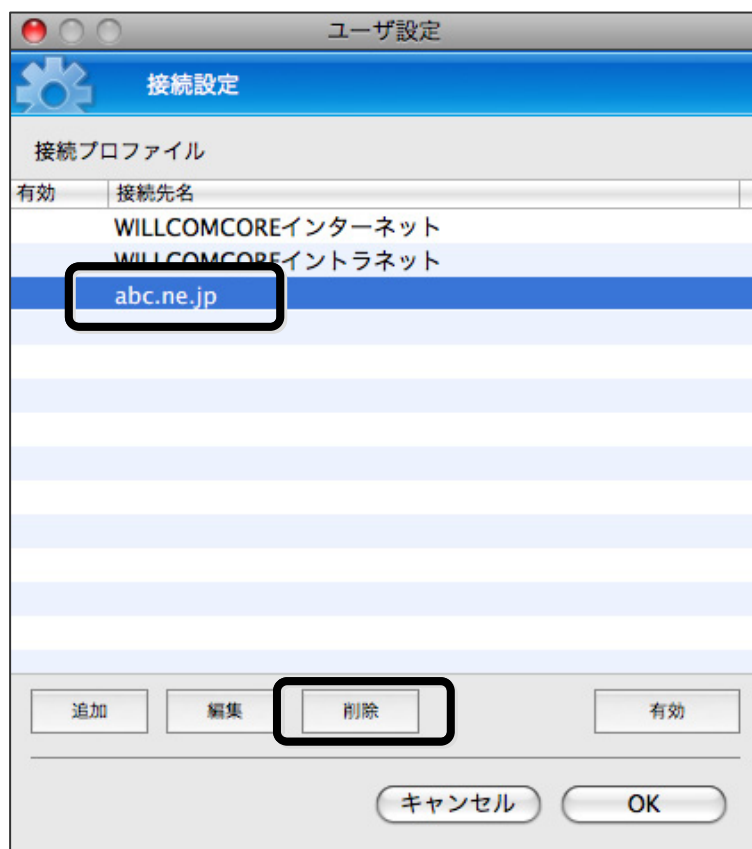
キャンセル OK

プロフィールを削除する

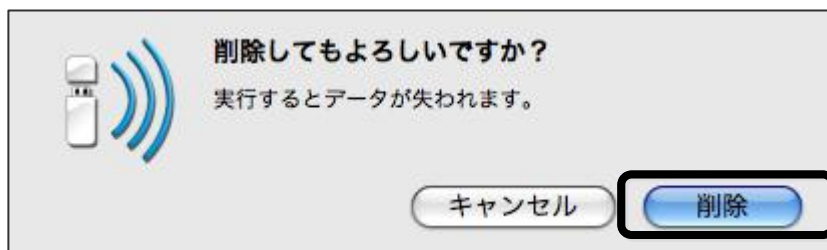
- ①メインメニュー画面で[ユーザ設定]をクリックし、その中の[接続先プロフィール]をクリックします。



- ②[接続プロファイル]画面で、削除したいプロファイルを選択し、[削除]をクリックします。
下記画面では、参考として[abc.ne.jp]を選択します。



- ③[削除]をクリックします。



PIN コードについて

FOMAカードには、「PINコード」という暗証番号があります。この暗証番号により、ユーザ固有データと第3者不正使用に対する強力なセキュリティ機能を実現しています。

お買い上げ時、PINコードは「0000」に設定されており、PINコードは無効になっています。有効にすることで、紛失、または盗難にあった際、不正に使用されることがありません。



- 設定した PIN コードは、メモを取るなどして忘れないようご注意ください。
- PINコードを有効に設定した上で、PINコードをお忘れになった場合、PINコードを解除するためのPUKコードが必要になります。PUKコードについては、ウィルコムサービスセンターへお問い合わせください。（「お問い合わせ先」⇒86 ページ）

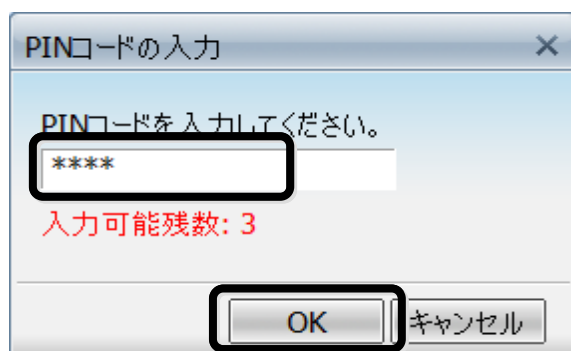
Windows の場合

PIN コードを有効に設定する

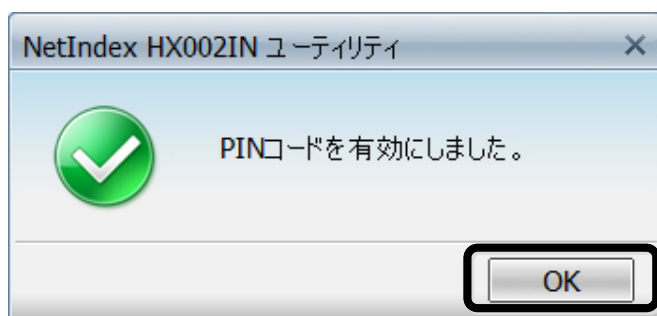
- ①メインメニュー画面で[ユーザ設定]アイコンをクリックし、その中の[PIN コードの認証設定]をクリックします。
[有効]をクリックします。



- ②[PINコードの入力]画面が表示されます。「0000」を入力し、[OK]をクリックします。PINコードを変更している場合（「PINコードを変更する」⇒68 ページ）は、4～8 桁の範囲で、設定したPINコードを入力します。



③[OK]をクリックします。

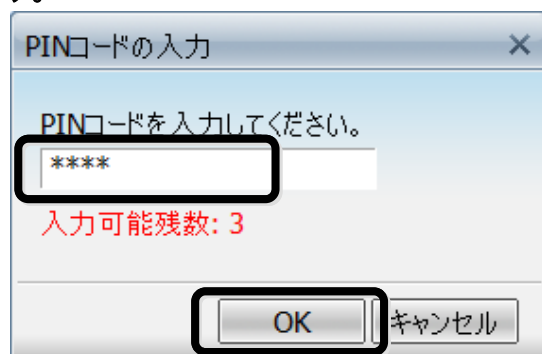


PIN コードを無効に設定する

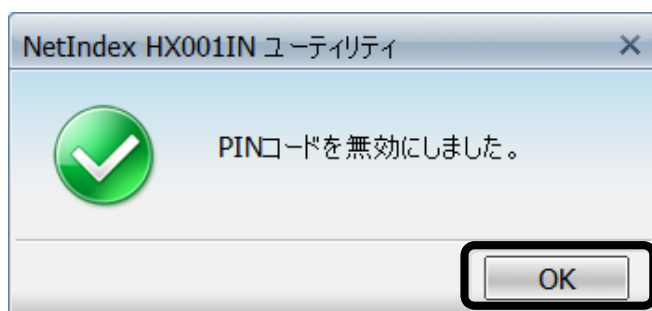
①メインメニュー画面で[ユーザ設定]アイコンをクリックし、その中の[PIN コードの認証設定]をクリックします。
[無効]をクリックします。



②[PIN コードの入力]画面が表示されます。4～8 桁の範囲で、設定したコードを入力し、[OK]をクリックします。



③[OK]をクリックします。



PIN コードを変更する

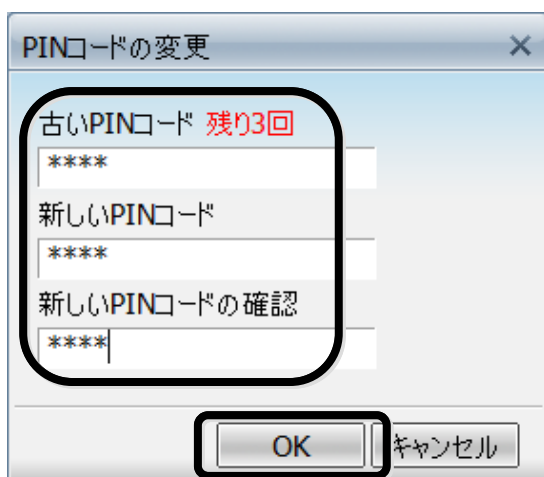


●[PIN コードの変更]は PIN コードが有効に設定されているときのみ、選択することができます。

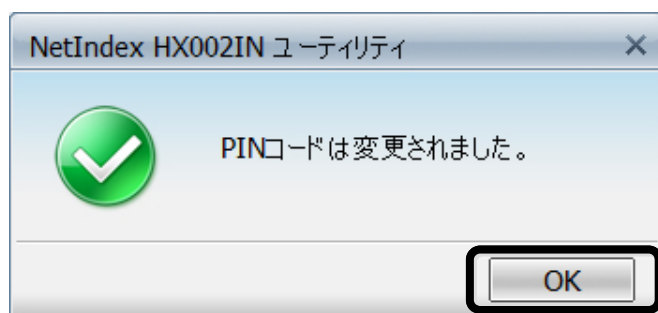
①メインメニュー画面で[ユーザ設定]アイコンをクリックし、その中の[PIN コードの変更]をクリックします。



②[古い PIN コード]には設定した PIN コードを入力します。[新しい PIN コード]、[新しい PIN コードの確認]に 4～8 桁の範囲で、新しい PIN コードを入力します。[OK]をクリックします。



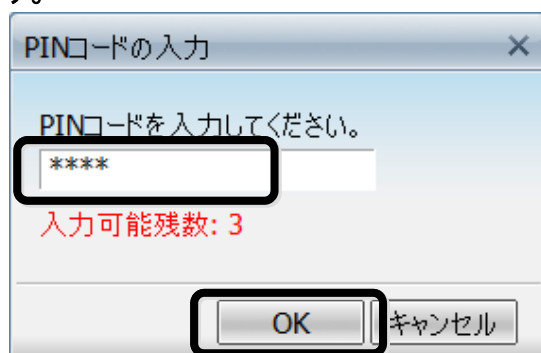
③[OK]をクリックします。



PIN コードを解除する

PIN コードが有効の状態では本製品をパソコンに接続すると、セキュリティの解除を求める画面が表示されます。

①[PIN コードの入力]画面が表示されます。4～8 桁の範囲で、設定したコードを入力し、[OK]をクリックします。



PIN ロックを解除する

PIN コードを有効にした状態で、PIN コードの入力を 3 回連続で間違えると、設定した PIN コードが無効になり、すべての機能がロックされ、PIN ロック状態となります。

- ①[PUK コードの入力]画面が表示されますので PUK コードを正しく入力し、[OK]をクリックします。

- ②[OK]をクリックすると、PIN コードがお買い上げ時の設定に戻ります。[キャンセル]をクリックすると、新しい PIN コードを設定することができます。

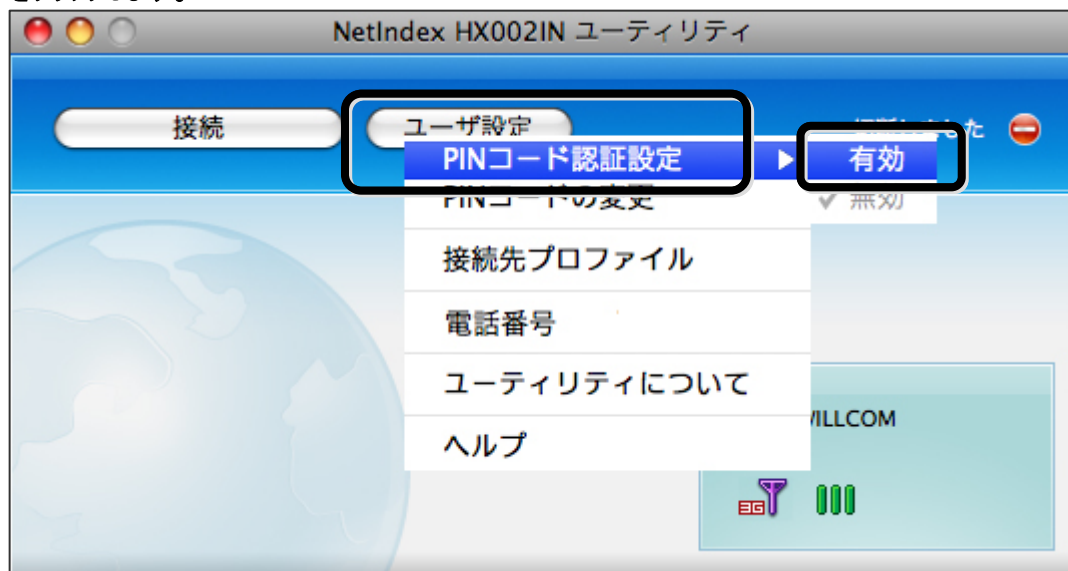


- PUKコードの入力を 10 回連続で間違えると、PUKコードが無効になり、PUKロック状態となります。PUKロック状態となった場合は、修理対応となります。ウィルコムサービスセンターへお問い合わせください。(「お問い合わせ先」⇒86 ページ)

Mac OS X の場合

PIN コードを有効に設定する

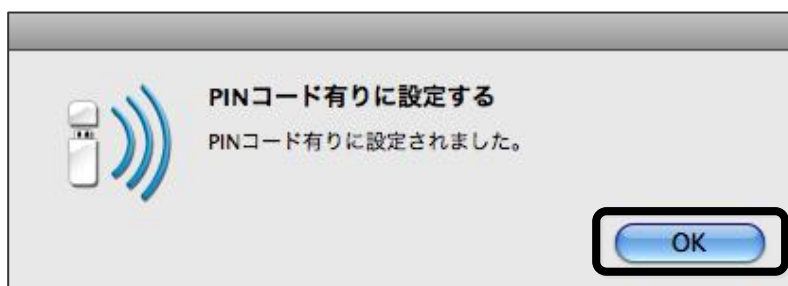
- ①メインメニュー画面で[ユーザ設定]をクリックし、その中の[PIN コードの認証設定]をクリックします。[有効]をクリックします。



- ②[PINコードの入力]画面が表示されます。「0000」を入力し、[OK]をクリックします。PINコードを変更している場合(「PINコードを変更する」⇒73 ページ)は、4～8 桁の範囲で、設定したPINコードを入力します。

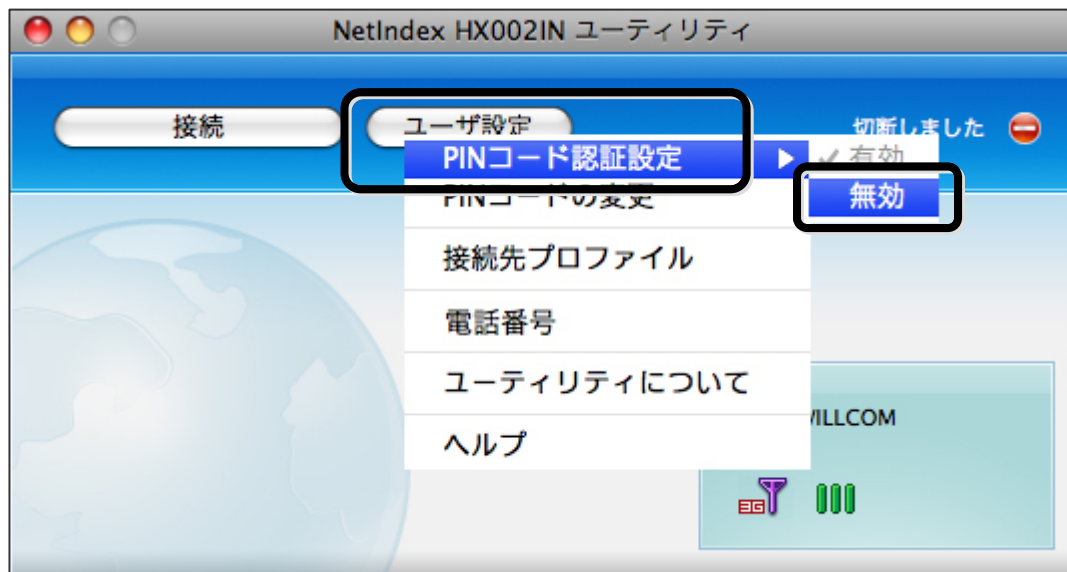


- ③[OK]をクリックします。

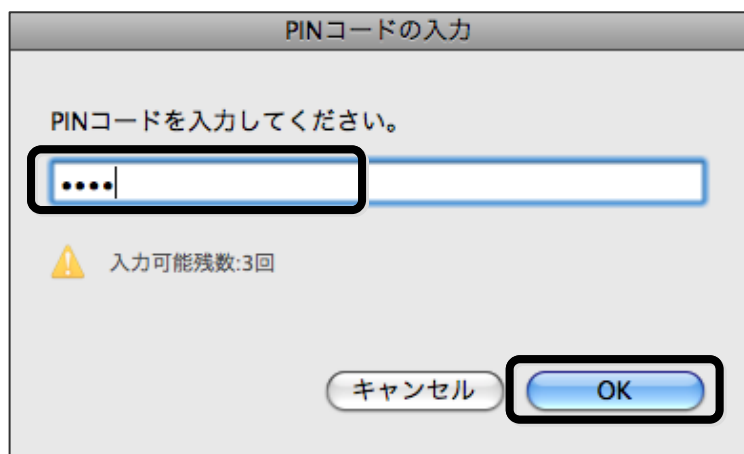


PIN コードを無効に設定する

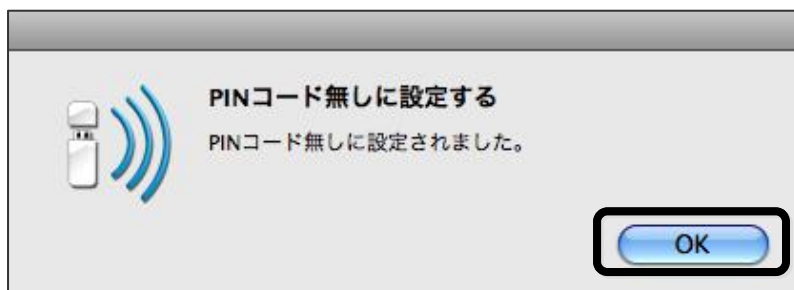
- ①メインメニュー画面で[ユーザ設定]をクリックし、その中の[PIN コードの認証設定]をクリックします。[無効]をクリックします。



- ②[PIN コードの入力]画面が表示されます。4～8 桁の範囲で、設定したコードを入力し、[OK]をクリックします。



- ③[OK]をクリックします。

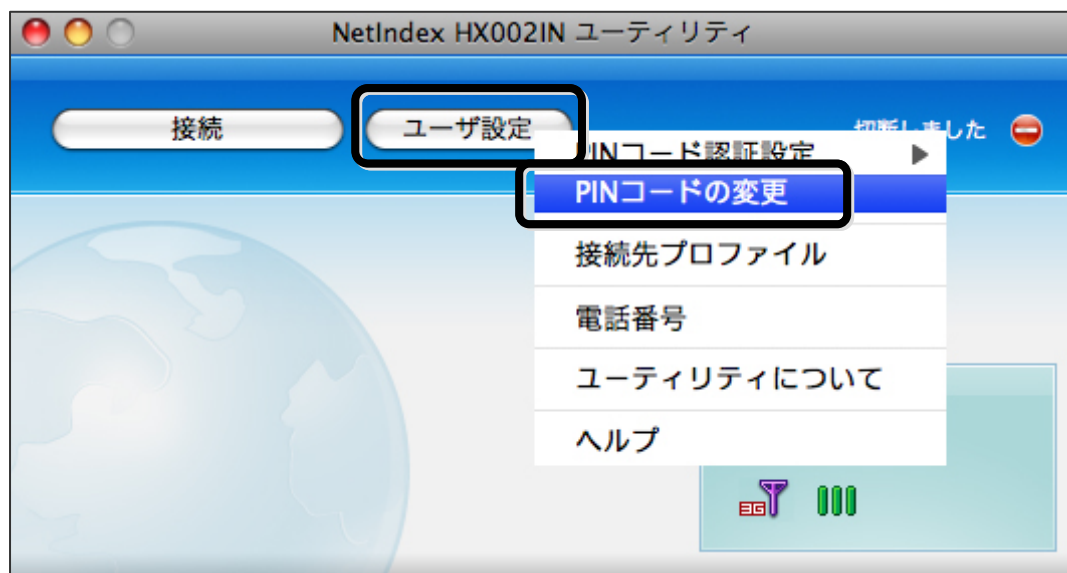


PIN コードを変更する



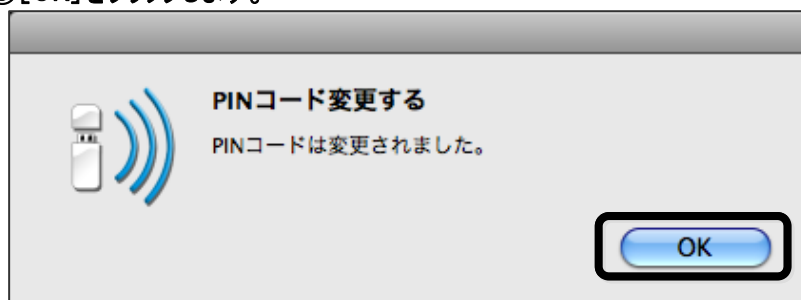
●[PIN コードの変更]は PIN コードが有効に設定されているときのみ、選択することができます。

①メインメニュー画面で[ユーザ設定]をクリックし、その中の[PIN コードの変更]をクリックします。



②[古い PIN コード]には設定した PIN コードを入力します。[新しい PIN コード]、[新しい PIN コードの確認]に 4～8 桁の範囲で、新しい PIN コードを入力します。[OK]をクリックします。

③[OK]をクリックします。



PIN コードを解除する

PIN コードが有効の状態では本製品をパソコンに接続すると、セキュリティの解除を求める画面が表示されます。

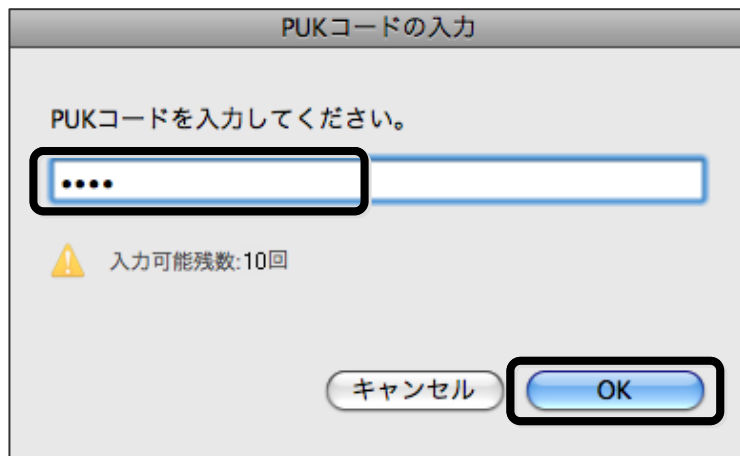
①[PIN コードの入力]画面が表示されます。4～8 桁の範囲で、設定したコードを入力し、[OK]をクリックします。



PIN ロックを解除する

PIN コードを有効にした状態で、PIN コードの入力を 3 回連続で間違えると、設定した PIN コードが無効になり、すべての機能がロックされ、PIN ロック状態となります。

- ①[PUK コードの入力]画面が表示されますので PUK コードを正しく入力し、[OK]をクリックします。



PUKコードの入力

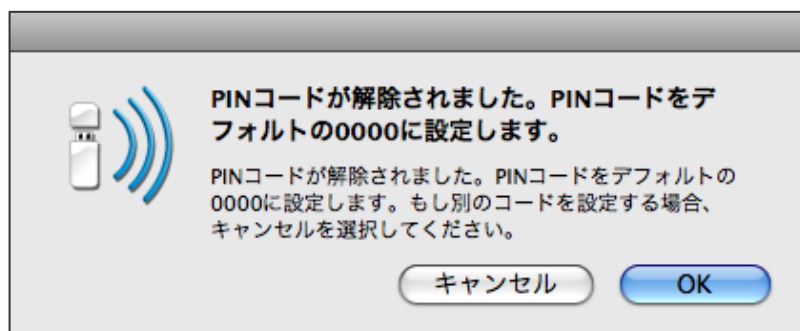
PUKコードを入力してください。

.....

⚠ 入力可能残数: 10回

キャンセル OK

- ②[OK]をクリックすると、PIN コードがお買い上げ時の設定に戻ります。[キャンセル]をクリックすると、新しい PIN コードを設定することができます。



 PINコードが解除されました。PINコードをデフォルトの0000に設定します。

PINコードが解除されました。PINコードをデフォルトの0000に設定します。もし別のコードを設定する場合、キャンセルを選択してください。

キャンセル OK



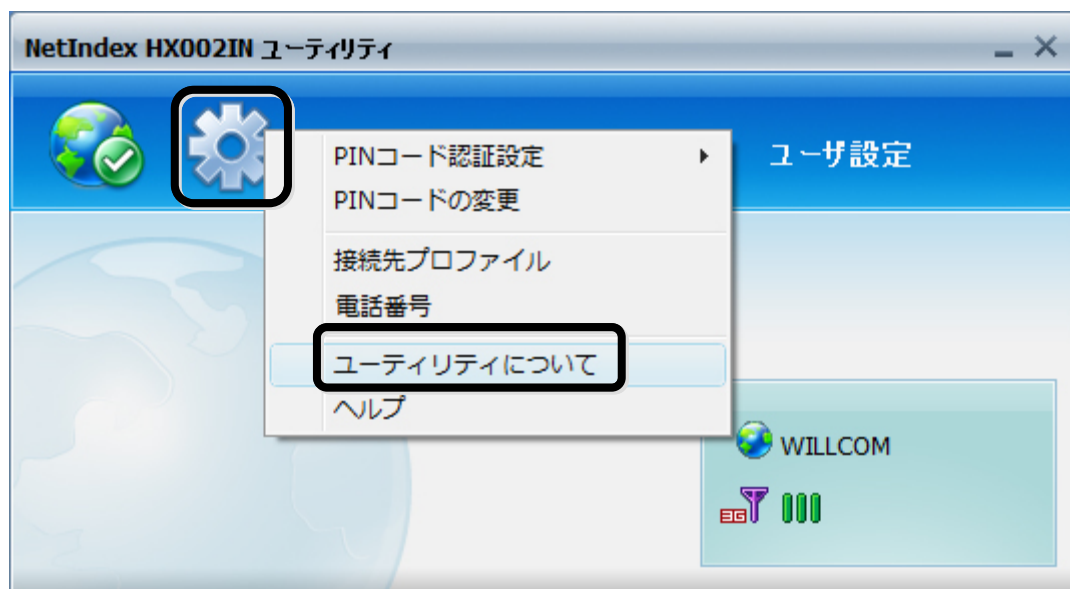
- PUKコードの入力を 10 回連続で間違えると、PUKコードが無効になり、PUKロック状態となります。PUKロック状態となった場合は、修理対応となります。ウィルコムサービスセンターへお問い合わせください。（「お問い合わせ先」⇒86 ページ）

ユーティリティのバージョンについて

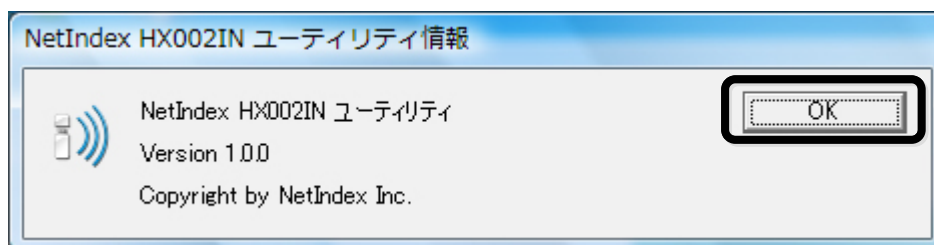
お客様がお使いのユーティリティのバージョンを確認することができます。確認方法を説明します。

Windows の場合

①メインメニュー画面で[ユーザ設定]アイコンをクリックし、その中の[ユーティリティについて]をクリックします。

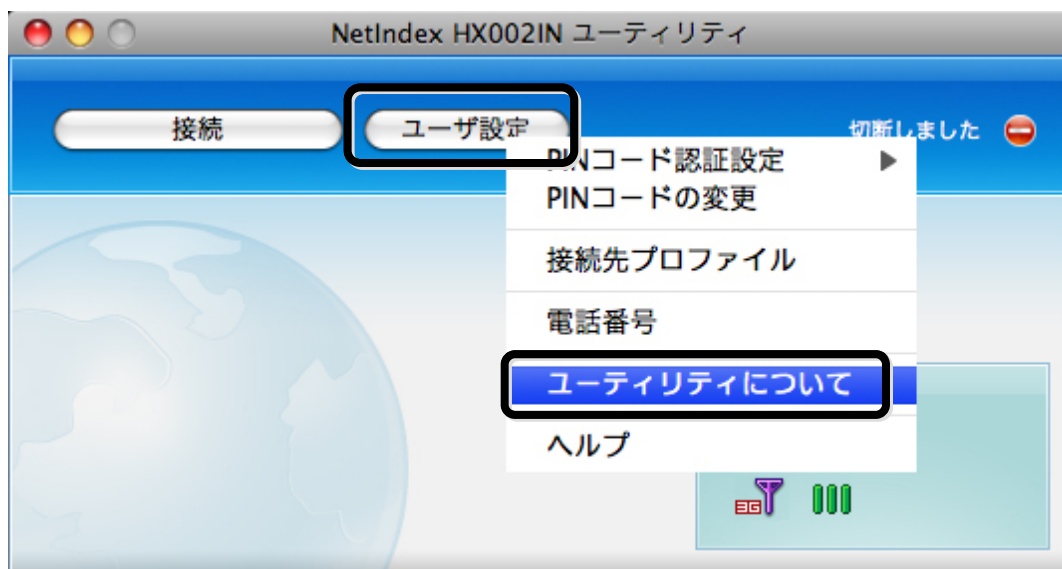


②ユーティリティの情報が表示されます。[OK]をクリックして画面を閉じます。



Mac OS X の場合

①メインメニュー画面で[ユーザ設定]をクリックし、その中の[ユーティリティについて]をクリックします。



②ユーティリティの情報が表示されます。画面左上の[×]をクリックして画面を閉じます。



4 章 困ったときに

本製品が動作しない場合の確認事項

本製品が正常に動作しない場合は、まず以下の項目を確認してください。確認しても動作しない場合は、当社サポートデスクまでお問い合わせください。（「お問い合わせ先」⇒86 ページ）

症状	確認内容
本製品を差し込んでも パソコンが全く反応しない	■本製品が正しく接続されていない可能性があります。本製品をもう一度、奥までしっかりと差込み、接続してください。 ■省エネタイプのパソコンでは本製品への電源をOFFにしているものがあります。本製品の表示ランプが消灯している場合は本製品への電源が供給されていない可能性がありますので、パソコンの取扱説明書に従い、電源の状態を確認してください。（「表示ランプについて」⇒15 ページ） ■お使いのパソコンにより、本製品を接続しても、自動でセットアップが開始されない場合があります。[スタート]から[コンピュータ(マイコンピュータ)]を開き、[HX002IN]をダブルクリックしてください。その中の[HX002IN_utility_win_v1_00]をダブルクリックすると、セットアップを開始します。 ■本製品のドライバが正常に機能していない可能性があります。ドライバが正しく設定されていることを確認の上、本製品をパソコンへ接続してください。（「確認フローチャート」⇒80 ページ）
本製品をパソコンに 認識させたのにユーティリティ から使えない	■本製品がパソコンに正しく接続されているか確認してください。（「本製品をパソコンに接続する」⇒25 ページ） ■本製品がパソコンに正しく認識されているか確認してください。（「確認フローチャート」⇒80 ページ） さらに手順に従って各項目を確認してください。
ユーティリティが うまく動かない	■途中まで動作する場合、あるいは一部の機能は動作するが全体としてうまく動作しない場合、ユーティリティの設定が不適切な可能性があります。ユーティリティの設定内容を確認してください。 ■パソコンの電源を一度 OFF にし、再度電源を ON にしてください。 ■パソコンの電池を確認してください。電池の残量が少なくなると動作が不安定になることがあります。電池の残量が少ない場合は、パソコンに付属の AC アダプタを使用するか、新しい電池に交換してください。

症状	確認内容
通信できない、 (発信できない) 発信するとすぐ切れてしまう	■ 本製品にFOMAカードが正しく取り付けられていることを確認してください。「FOMAカードの取り付けかた」⇒18 ページ) ■ FOMA カードの PIN コードが有効、または PIN ロック状態、完全ロック状態になっている可能性があります。PIN コードの設定を確認してください。 (「PINコードについて」⇒66 ページ) ■ プロファイル情報([プロファイル名]、[接続番号]、[ユーザ名]、[パスワード]、[APN])で英数字の入力間違い、前後の余分なスペース(空白)などが入力されていないか、ご確認ください。 ■ お近くの基地局で使える回線がすべて他の人に使用されていると利用できない場合があります。しばらくしてから再度発信してみてください。 ■ 電波の状態や回線の状態が悪いことがあります。表示ランプが赤点滅している場合は、電波の届きにくい場所にいる可能性がありますので、安定して点灯する場所に移動してください。
通信速度が遅く感じる	■ 電波の状態や回線の状態が悪いことがあります。表示ランプが赤点滅している場合は、電波の届きにくい場所にいる可能性がありますので、安定して点灯する場所に移動してください。
通信が安定しない	■ 電波の状態や回線の状態が悪いことがあります。表示ランプが赤点滅している場合は、電波の届きにくい場所にいる可能性がありますので、安定して点灯する場所に移動してください。

確認フローチャート

ここでは、Windowsの場合の確認事項を説明します。他の使用環境のものに関しては当社サポートデスクにお問い合わせください。(「お問い合わせ先」⇒86 ページ)

①

本製品を接続した状態で[デバイスマネージャ]画面を開きます。

Windows 2000

デスクトップ画面上の[マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]を選択。[システムのプロパティ]画面で[ハードウェア]タブを選択。[デバイスマネージャ]をクリック。

Windows XP

デスクトップ画面上の[スタート]から[マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]を選択。[システムのプロパティ]画面で[ハードウェア]タブを選択。[デバイスマネージャ]をクリック。

Windows Vista

デスクトップ画面上の[スタート]から[コンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]を選択。[システムのプロパティ]画面で[デバイスマネージャ]をクリック。

[ポート(COMとLPT)]が表示されますか？

表示されない。

[ポート(COMとLPT)]が有効になっていません。パソコンの取扱説明書に従い、有効に設定してください。
または、本製品が確実に接続されていない可能性がありますので、確認してください。

表示されている。

②

[デバイスマネージャ]の[ポート(COM と LPT)]をダブルクリックしたとき、下記ポートが表示されていますか？

[NetIndex HX002IN App Interface]

[NetIndex HX002IN Diag Interface]

また、該当部分に[!](エクスクラメーションマーク)

または [×](バツ) がついていますか？

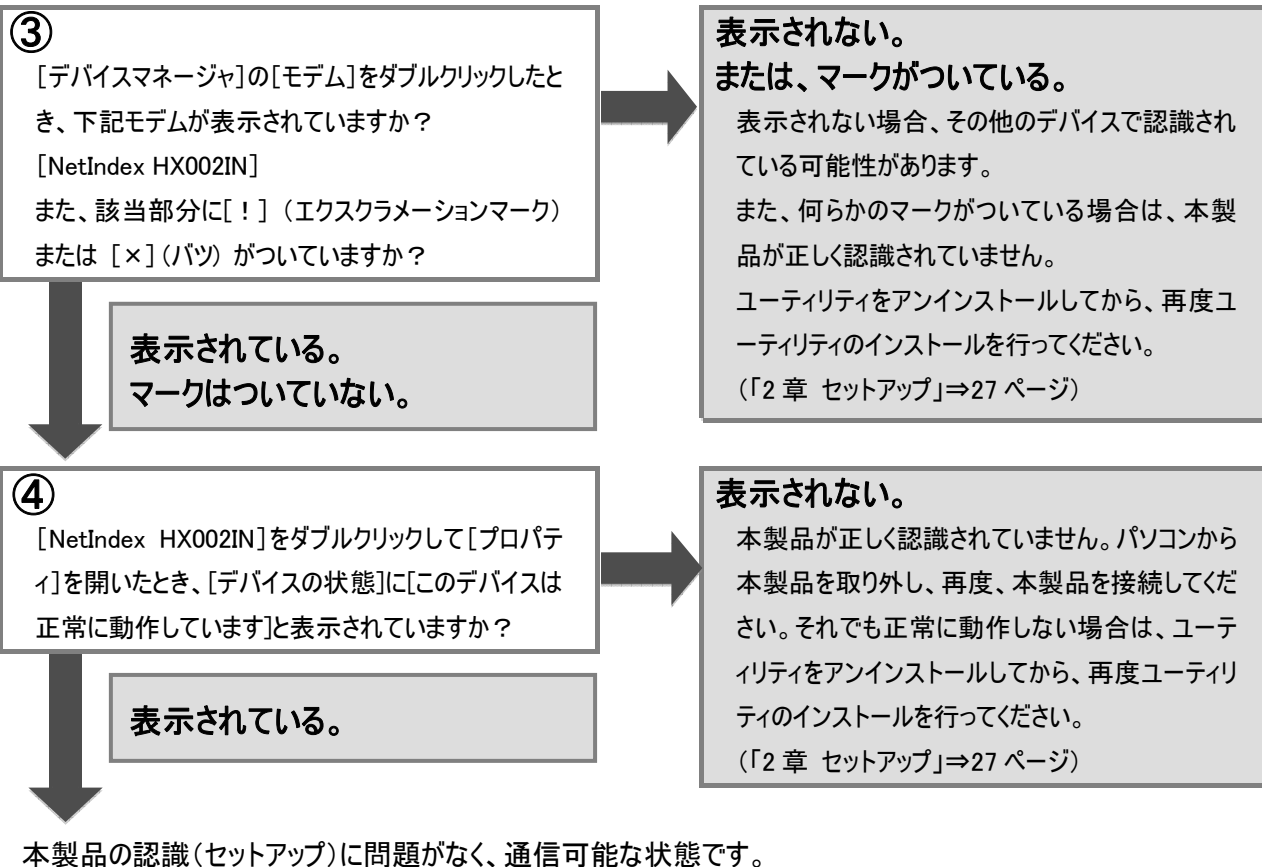
表示されない。

または、マークがついている。

表示されない場合、その他のデバイスで認識されている可能性があります。
また、何らかのマークがついている場合は、本製品が正しく認識されていません。
ユーティリティをアンインストールしてから、再度ユーティリティのインストールを行ってください。
(「2 章 セットアップ」⇒27 ページ)

表示されている。
マークはついていない。

次ページへ続く



よくある質問

ここではよく寄せられる質問について、その例を示します。

仕様について

Q1: どのパソコンに接続して通信ができますか？

A: USB インターフェースを装備したパソコンでご利用いただけます。なお、最新の動作確認機種については当社ホームページをご覧ください。
<http://www.netindex.co.jp/>

Q2: 動作確認機種に記載されていないパソコン、OS でも本製品は使用できますか？

A: 動作確認機種に関しましては、実際のパソコンを使用しての確認を行っております。従って、当社で確認できていない機種についてはホームページへの記載を行っておりませんが、ハード的に問題ない場合は対応 OS 搭載機種では動作する可能性があります。

Q3: 本製品に USB メモリーとしての機能はありますか？

A: 本製品に microSD メモリーカードを取り付けることで実現できます。

Q4: 消費電力はどのくらいですか？

A: (「仕様」⇒83 ページ)をご覧ください。

機能について

Q1: 本製品で音声通話はできますか？

A: 音声通話はできません。

Q2: ユーティリティのバージョンの確認方法を教えてください。

A: (「ユーティリティのバージョンについて」⇒76 ページ)をご覧ください。

Q3: PIN コード、PUK コードとは何ですか？

A: (「PINコードについて」⇒66 ページ)をご覧ください。

その他

Q1: 解約や契約の変更、修理をしたいのですが、どうしたらよいでしょうか？

A: ご契約、修理の詳細、お近くのサービス拠点につきましては、ウィルコムサービスセンターへお問い合わせください。(「お問い合わせ先」⇒86 ページ)

5 章 付 録

仕 様

製品名		HX002IN	
対応 OS		・Windows 2000 Professional Service Pack4 以降(日本語版) ・Windows XP Professional/Home Edition Service Pack2 以降(日本語版) ・Windows Vista Home Basic/Home Premium/ Business/Enterprise/ Ultimate(32bit/64bit)(日本語版) ・Mac OS X 10.4 ~ 10.5(Intel® platform)(日本語版)	
形状		USB2.0 準拠	
外形寸法		86.7mm x 26.5mm x 12.0mm(USB プラグ収納時)突起部除く	
重量		約 30g(本体)	
使用電源		DC5.0V(パソコンの USB 端子より供給)	
消費電力	各種通信時	HSDPA 方式(上り最大 384kbps/下り最大 7.2Mbps) W-CDMA 方式(上り最大 384kbps/下り最大 384kbps)	約 1.3W※
	待ち受け時	約 300mW※	
環境条件(動作時)		温度環境条件:0～+45℃	
		湿度環境条件:25～75%RH	
技術基準設計認証番号		AD09-0234003	

※: 使用状況により、消費電力値は変動します。

索引

A

APN 55,61

F

FOMAカード 7,18,52,66

H

HSDPA方式 15,16,83

M

micro SDメモリーカード 21,36,46

P

PINコード 66

PUKコード 66

U

UMTS方式 15,16

USBケーブル 3,25

USBプラグ 14,25,26

W

W-CDMA方式 16,83

ア

アンインストール 37,47

イ

インストール 30,39

インターネット 34,44

ウ

ウィルコムサービスセンター 86

カ

かんたんセットアップマニュアル 3

管理者 (Administrator) 権限 29

コ

梱包品 3

シ

仕様 83

使用環境 1

タ

対応OS 1,27,48,83

タスクトレイ 49

テ

電話番号 52

ト

ドライバ 30,39

ネ

ネットインデックスサポートデスク 86

ハ

バージョン (ユーティリティ) 76

パスワード 42,55,58,61,64

ヒ

表示ランプ 14,15

フ

プロファイル 54

プロバイダ 55,61

ホ

保証書 3,85

本体カバー 14,17

メ

メインメニュー画面 50

ユ

ユーザ名 29,42,55,61

ユーティリティ 27,30,37,39,47,48

リ

リサイクル 10

保証とアフターサービスについて

保証について

- 梱包品の中に保証書が入っています。記載内容および「お買い上げ日・販売店」の記載事項をよくお確かめの上、大切に保管してください。
- 保証内容については保証書に記載されております。

修理について

- 修理を依頼される場合、本書をお読みの上、もう一度ご使用方法や設定状態をご確認ください。
（「4 章 困ったときに」⇒78 ページ）
それでも改善、復旧しない場合は、ウィルコムサービスセンターまたは当社サポートデスクまでお問い合わせください。（「お問い合わせ先」⇒86 ページ）
- 保証期間中の修理：保証書の記載内容に基づいて修理します。
- 保証期間経過後の修理：修理により機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償にて修理します。



- 本製品は梱包品を含め、改良のため予告なく製品の全部、または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通信等の機会を逸したために発生した損害など付随的な損害の保証について、当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録されたデータやお客様が独自に設定、インストールされたソフトが消去される（出荷時の初期状態となる）場合があります。
- 本製品を分解、改造すると電波法に抵触するおそれがあります。また、改造された場合は修理を受付できませんのでご注意ください。

お問い合わせ先

本製品に関する技術的なお問い合わせは、下記サポートデスクまでご連絡ください。
また、修理を依頼される場合は、ウィルコムサービスセンターまでご相談ください。

株式会社ネットインデックス

サポートデスク(通話料有料)		
受付時間	月曜日～金曜日 (土/日/祝および当社休日を除く) 当社休日については当社ホームページをご覧ください。	9:00～17:30
電話番号	携帯電話/PHS から	03-5250-0700
	一般加入電話/公衆電話から	0570-041-888
URL	http://www.netindex.co.jp/	

ウィルコムサービスセンター

総合窓口(通話料無料)		
受付時間	月曜日～金曜日(土/日/祝日を除く)	10:00～18:00
電話番号	ウィルコムの電話/通信機器から	局番なしの 116
	一般加入電話/公衆電話/携帯電話から	0120-921-156

データ通信窓口(通話料無料)		
受付時間	月曜日～金曜日(土/日/祝日を除く)	10:00～18:00
電話番号	ウィルコムの電話/通信機器から	局番なしの 157
	一般加入電話/公衆電話/携帯電話から	0120-921-157